京城日報

本紙定價　一ケ月金壹圓　前金三ケ月　六ケ月
廣告料　五號一行　特別
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番

世界經濟恢復に就て（二）

法學博士　福田德三氏講演

英國は右のやうに大變に困つて居るが何處までもハード、カーレンシイ、プリンシプルに執着して居る。然るに紙幣は硬貨に限らぬと云ふ議論者は直ぐ外に出て來た。之はあるとで云ふとして、戰爭が始まると其れで兌換制度なるものを止めて了ひ、之に關する施行細則を作つたのが獨逸である。それは千九百十四年八月十二日の事で、開戰當初の聯合が八日過ぎである。之を戰爭經濟準備とか、彼等は云ふて居たが、之に一個觀察れて獨逸同樣の手段を取つたのが佛國で、更に十日後れて露國も同一方法を採つた。之れは確かに外れかしい事ではあるが不可能ではない。之れから見ると獨逸は如何にも戰爭の準備があつたやうに見えるので、世界では獨逸をプレペヤード、フォアウォアと云ひ、聯合國をジャムプド、インツー、ウォア、アムプレペヤード即ち無準備で戰爭に飛び込んだと云ふて居る。然しドイツ必ずしもプレペヤードではなかつた。

獨逸の探つたやりかたに不贊成であつたのは阪谷男爵で、私が獨逸の採つた方法は此場合には最善のものであると云ふと、福田はドイツ贔屓だと云つて非難されたが、英國のやうに後になつて兌換の停止をやつては倫わる事になる、どうせ停止するなら未だ若しくならぬ中にやつたが宜い。どうにも出來なくなつて始めて兌換停止なんと云ふのは決して上策ではない。日本と來ると既に一足も二足も遲れた。イギリスの後塵を拜する有樣だから遣り切れない。英國が困窮に捉はれて如何なる場合にもハード、カーレンシイ、プリンシプルは止めないと謂張をはつて居るのを見て、私は何と云ふ馬鹿な事だつて云つた。あゝ云ふ大戰爭では、どんな國だつて兌換制の維持なんて出來るものぢやない。金がなくなつてから止めるなんて實に馬鹿だ。止めるなら金のある中にやめるがよい。貨幣制度を根本的に改正しない以上、戰爭が終れば兌換の恢復は當然やらねばならぬ。其時に現金がある方がよい。成程イギリスのやり方は名目上から云へば健全な政策に違ひない。けれどもそれは根覺勝變心に過ぎない。

福田博士はいつか戰爭開始後間もない頃だつたが『戰爭と財政經濟』と云ふ論文中の中で切に英國を賞めて獨逸を惡く云つたが、私は福田君とは丁度反對で、英國をわるく云つて獨逸のやりかたに、賛成した。然し今日になつて見れば、どちらも同じ結果で、どちらもよくない。何れかと云へば貨幣制度を考へねばならぬ時代になつたが、それはそれとして獨逸は戰爭の結果アルサスローレンは取られる、ザール流域も失ふ、商船の如きはトン、フオア、トンと云ふ工合で、十萬噸沈めた國へは十萬噸、五十萬噸沈めた國へは五十萬噸と云ふ風に殆ど持ち船全部とられたと云ふ有樣だ。けれども七月十五日に支拂ふ事になつて居た償金（五千萬マルクとか三千二百萬マークとか云つたが）は支拂したかしなかつたかそれも未だ分つて居ない。然し獨逸で支拂ふつもりなら支拂ひ出來る丈けの金貨を有つて居る。之れは始めから兌換停止を行つた御蔭だ。

敗戰國の支拂には格別困難はないとの事である。彼等貿易商は外國貨幣で支拂を受けながら、税金は價値のない自國のマ[illegible]納めるので彼等が富裕になる[illegible]ある。英佛は是等民間の[illegible]拂に向けしめるかについ[illegible]たさうである。

つて、識者の大に研究すべき價値の存する所である。

中央市場設置案

【東朝】[illegible]た中央市場設置案が[illegible]政府案の內容を見るに、經營者中に例外として株式會社を加へたのは市場設備完成に相當の資本を要する所からであらうが、是は社會政策の本旨に反するし、龍斷に徹しても弊害の根源たるが明白であるから須らく削除すべきである。次に設置認可に當り地方長官は同地域內の私設市場に其廢止を命じ得ることになつて居るが、一方に於て私法人の設立を許しながら既設の私設市場を禁止するは甚だしき矛盾で、公益に反せざる限り存續を認む可きである。最後に其機能を完からしむる爲め政府の執る可き措置に關する事項は設備補助上重要な事であるが具體的に示してないのは遺憾である。吾人は政府が時代に適應せる經濟的文化的施設の一端として中央市場の設置並に現存公設市場の改善に努力せんことを望むものである。

言論界

富裕な獨逸實業家

【ジャパン　クロニクル】伯林特電によると、獨逸政府は極端な窮乏狀態にあるに拘らず、實業界からの觀測によると、其實業家連中は非常に好景氣で、彼のユーゴー、スチンネスの如き其勢力範圍は獨逸の富の大部分は政府の手を離れて此等實業家の手中にある。若し是等富豪に賠償金支拂の意志があれば、之を支拂ふ丈けの財力は有する。今日で府其物にも勝るさうである。

滿蒙の朝鮮人（二）

田中誠之助

無援發展

滿蒙及西伯利に於ける朝鮮人の發展を歷史的に觀察すれば、それには相當の沿革もあるらしい。又滿蒙の地は元來朝鮮人の鄕土であつたといふ事實もあるらしい。兎も角滿蒙及西伯利の地に百五十萬の朝鮮人が占據するには、相當に時日を經過して漸次今日の數を集積したものであるが、然るに本國からは政治的にも經濟的にも何等の援助を蒙ることなくして此偉大なる發展を遂げたといふことは、朝鮮人の一大特長と言はねばならぬ。是れ朝鮮人が殖民的民族として一大潜勢力を具備する所以であ

元來滿蒙及西伯利の地は日本人の發展地として最も抵抗力の薄弱なる所と言はれて居るが、私の見る所は之に反して最も抵抗力の多い所である。第一は自然的抵抗力である。氣候が寒く働く期間が短いといふことは新殖民者に取りて一大脅威である。第二は社會的抵抗力である。支那の低廉なる勞働の競爭、支那商人の機敏なる壓迫を農業經營者に取りて一大困難事である。第三は政治的抵抗力である。國家の政治が行き屆かず馬賊の類が橫行するといふことは、殖民者に取りて最も強い抵抗力であらねばならぬ。朝鮮人は斯の如き幾多の抵抗力の中に立て、有らゆる迫害有らゆる不當契約の下に眺びて孤立無援なるに拘らず、着々として其基礎を築いて來たのである。彼等の發展は彼等自身の涙汗の結晶である彼等の勞働の權化である。此意味に於いて朝鮮人の滿蒙發展には力強い根抵が築かれて居るといふことが出來る。

今滿洲にある朝鮮人の數を百五十萬人として之を本國の人々と比較すれば、丁度內地人の約五百萬人に相當するものである。然るに現今內地人の對外發展數が僅々五六十萬に過ぎざるに對比すれば、如何に朝鮮人が殖民的素質に豐富なるものであるかゞ窺知せられるのであ。況んや內地人の對外發展なるものも、其內容を仔細に檢分すれば政府又は特殊會社の從業員其他友誼ひの關係に立つものも少くない。是等內地人殖民者を朝鮮人の自力自營で滿蒙の野に其運命を開拓せんとする努力に比較すれば、蓋し思ひ半に過ぐるものがある。私は無援にして此滿蒙の野に發展し幾多の抵抗力を突破しつゝ其生存の根據を築きつゝある朝鮮人の殖民的素質に就て大なる感動を受けた。若し彼等に適當なる指導、適當なる援助が與へられるならば、一層効果ある發展が、期待せられることゝ思ふから。私は朝野の識者に向つて此可憐なる百五十萬同胞の善導について眞面目なる考慮を拂はんことを勸告するのである。

別天地

東京より　目黒行人

◎宮城縣の殉職訓導小野さつき女史に對する文部大臣の表彰、知事の破格的弔辭、而して村人の村葬等は、女史の美はしくも偉壯な犧牲的行爲に謝ゆる途として當に當を得たものであらう。併し吾人は、變事の當時聯畔へ驅けつけた村人が女史の遺骸に取縋つて『先生どうも濟みません』と云ひつゝ泣いた其涙を最も尊しとする。女史に對するこれ以上の手向は他にあるまい。

◎小野女史に就することはそれで可いとして、死者に對する一般の態度については大に文句がある。先月であつたか房州で一女教師が入水自殺した。するとその總代は死んだ娘に對して生前相思の間柄であつた男と夫婦になることを許した。他にもこんな例が隨分多い。なんと云ふ莫迦氣たことだ。僅三兩の金に首が廻らなくなつて縊死した男の懷中を探ると鼻紙の端にかうあつた『三兩は擲い命と云ふだらうが生きてゐたらば二分も借すめえ』皮肉、背を刺すではないか。

◎數年前東京の郊外に碑文谷悲劇と云ふのが起つた。それは深夜踏切番が坐睡して『頭を冠つて居る間に某會社員が自動車で踏切を越切らうとして轢殺されたので、二人の番人は自己の責任の輕からざるを思ひ二人共次の貨物列車の來るを俟つて轢死を遂げたと云ふ事件である。時の總裁床次氏を龍め鐵道院の幹部は此二人の行爲を賞揚し其の事蹟に關しても殆どあらゆる方法を盡した。

◎國の爲碑文谷何とか云つて活動寫眞に迄なつて居る位である。だが、二人の番人が責任を重んじて自殺したのは可いとして、踏切番たる職務を誤つたと云ふ事實を忘れてはならぬ。そして此の悲劇の起つた原因が何處にあるかを攻究せずに放置すべきではない。愈く死んだと云ふので、今更の如く死者に對して厚くするよりは、其者が生存たる際にモ少し厚くしてやる事を考ふべきではなからうか。

◎彼等二人が既に鐵道院幹部の賞揚あるほどに忠實で責任を重んずる男であるならば、踏切の職務を誤る筈はない。而もなほ斯る悲劇を免れざりしとせば、罪は彼等が勞働過度疲勞不足等に陷つて居る結果ではなからうか。此悲劇を動機として彼等の同役たる全國幾千萬の踏切番は待遇を改善されたであらうか。死者に厚いのは勿論可いが、生者に厚いのは更に可い。生前酷使虐待を重ねておきながら、死んでから褒めるなどは無慈不仁も亦極まれりと謂ふべしだ。

東西南北

▲支那の借金。目下北京政府は軍費の不足五千萬元、政費の不足三千萬元の金策に苦しんでゐるが此外內外債の總計二十八億元もあり之を國民に割宛てると其一人の負擔額は六元半に當る▲日本最初の農民學校。大阪日本農民組合本部主催の下に八月二十一日から一週間府下北河內郡山田村淨法寺で農民學校を開校してゐる。是が日本に於ける最初の農民學校である。同組合員は北河內郡だけで約一萬人あるので龍間山田村外六ケ村の農民は川崎村支部を中心に土地を寄附して此機會に永久的農民學校を設立する由

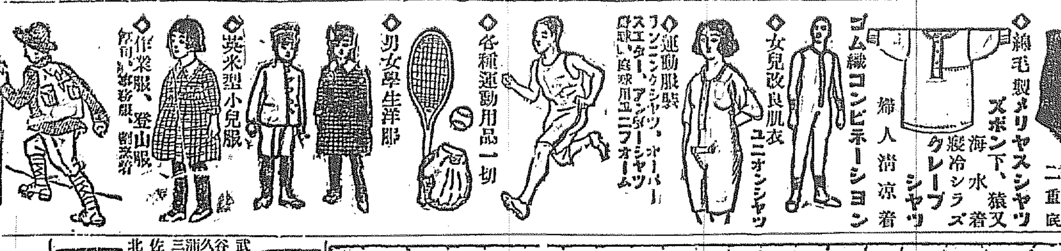
婦女界　八月號
涼味ある生活
本日出來

愛讀者へ謹告　主幹不在中、皆樣が熱誠なる御聲援を下さいました事は、社員一同感謝の外ございません。愈々外遊を終へ、本月十七日午前十時、都河主幹並に岡本一平氏は、加茂丸で神戶へ上陸、翌十八日午後零時四十分東京驛着歸京されます
倫敦のホテルの小机より……岡本一平
（漫畫家の第一人者一平氏のこの漫文は、如何に人氣を集めてゐるか本號を見られよ）
滯紐四日間の都河岡本兩先生（世界一週旅行の途上紐育滯在の四日間の動靜を、愛讀者の山野さんからの通信です。）……山野千枝
親と子の問題……有島武郎
物心兩界から觀た涼味……本田增次郎
御趣味深く渡せらるゝ良子女王殿下……一記者
初めて我が身の秘密を知つた悲しみ
◇幸福に育つた朝鮮人の捨兒……壽子
◇呪はれたる濁れる血潮の歎き……鈴子
◇左褄とる我身の暗き追懷……初子
◇廿三歳で初めて知る己が素性を……すみ子
◇罪人の子と知つて惱む女教師……篤子
◇兄を尋ねて奉天へ長春へ……ふみ子
◇知つて知らぬ振りの生さぬ仲……すゞ子
（世間の七割は何れも隱れたる人生悲劇の涙の物語のみです。）
新大臣夫人を訪ひて……一記者
元氣な歐婦人の登山振り……槇有恒
社交ダンスの踊方……大島日米雄
傳染病の傳染徑路と豫防法……二木博士
涼しく夏を暮す秘訣
◇暑さ知らずの「絲瓜の宿」……文子
◇夏を他所に一ケ月島生活を……敏子
◇室內を改造して萬斛の涼味を……綠子
◇テニスコートで夏を忘れて……千代子
（避暑地に出掛けられない人々も、居乍らにして避暑の出來る新工夫）
姿をよく見せる帶の結方……遠藤波津
（遠藤波津子さんの新考案に成る格好のよいお太鼓、御國矢の字、金剛結びの三種で、寫眞入りで委しく說明してあります。）
▲ワイシャツの作り方　▲家庭趣味八月の園藝
▲タオル一枚で汗よけを　▲房々と髮の美を保つには
▲海水浴途中着の作方　▲思ふまゝたき水加減器
▲家庭で出來る即席染　▲涼しい夏の客膳料理
▲涼味の溢れた盛花　▲茄子と枝豆のお料理
▲花氷柱と冷藏庫　▲清涼飲料の作り方
長篇小說　地上の星……小栗風葉
（現代成金の醜惡なる裏面を描くに可憐なる神の如き一女性を配す。涼子の貞操は金以外に何物もない現在に征服されて了ひました。）
名作　此悲慘……久米正雄
小說　赤十字……小山內薰
口繪　金髮の影を追うて……太田三郎
口繪物語　浮舟物語……吉井勇
次號豫告『再婚した男女の話』
本號定價四十錢　東京牛込加賀町　婦女界社　振替二〇二八三

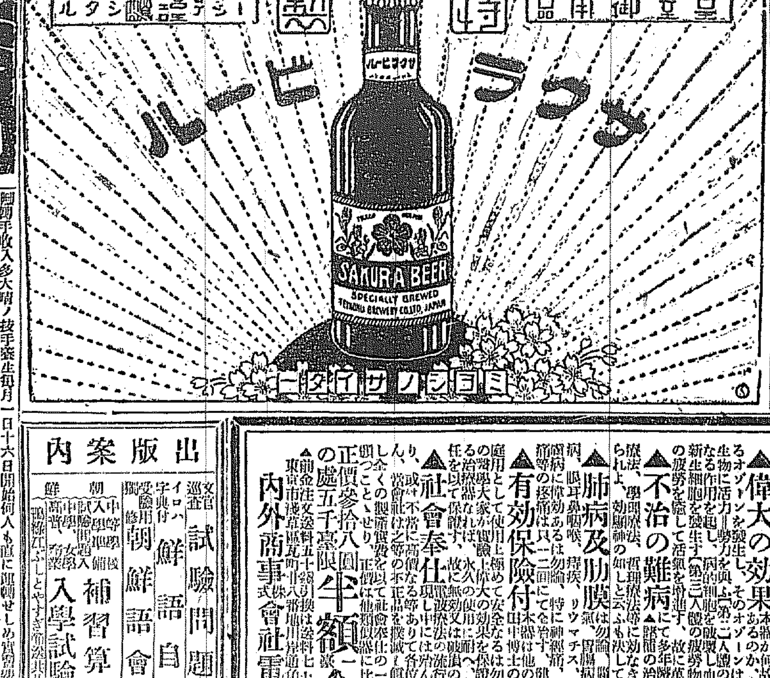
秋蒔　種子用意
目錄進呈　水原停車場前　株式會社　富國園　振替京城二五三番

果樹栽培に經驗ある者至急雇入れ、家族及野菜畑は無料支給して月給は相談に應ず、眞面目なる人なれば
京南鐵道溫陽溫泉驛前　日高利一
米國テキサス石油特約店

文化生活に
煩はしい購入方法は變遷せる通信機關の利用に依つて貴重な時間を節約し、居ながらにして確實なる品物を極めて廉價に求め得らるゝ便利な通信販賣に限ります
我社は明治三十七年の創業にかゝる三大工場と壹千名の職工を有し年產額五百萬圓に上つて居ります
そして製品には絕對の責任を持ち若し御氣に召されば御氣に召すまで御取替致します
本社の通信販賣はかの有名なる米國のワナメーカーやシーアス、ローバックの販賣方法に則り大組織的で、確實で、而も非常に廉價に提供して居ますから白熱的歡迎を受けてゐます
カタログ（値段表）進呈
新聞名記載御申越次第急送します
二百數十種の寫眞版入りですから品物が判然とわかります
主要品目
夏用ヒーロー靴下　優美耐久二重底
◇綿毛製メリヤスシャツズボン下、猿又　海水着　凝冷シラズ　クレープシャツ
ゴム織コンビネーション　婦人清涼着
◇女兒改良肌衣　ユニオンシャツ
◇運動服類　ワンピースシャツ、オーバー　スエター、アンダーシャツ　野球用ユニフォーム
◇各種運動用品一切
◇男女學生洋服
◇英米型小兒服
◇作業服、登山服、割烹着
◇其の外　自轉車用雨マント　小學生用雨マント、タオル、敷布、ガーター、レース、靴下止、女學生帽子、カバン、運動靴、寸法
ヒーロー印メリヤス及び其他雜貨製造元
大阪梅田
丸松合資會社　通信販賣部
振替大阪六〇〇八六番　電話北二八一五二一八四番
市內の御方は御來社下さい
【御は卸部宛】

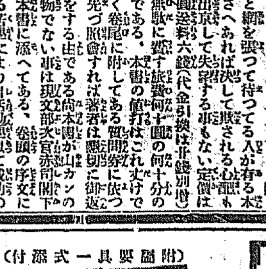


皇室御用品
特製
サクラビール



都會に出て、苦學によりて成功せんとする諸君
彼は丁度一週間目の夕方であつた
『君は面白い男だな、さしづめ入用で都會に飛び出した位、碌な事はない』[illegible]
東京苦學生は諸君が直に[illegible]
[illegible]をお勸めする（送金次第急送す）
東京神田[illegible]

▲田中工學博士責任監製▲
▲十大醫學博士大家證明▲
紫光線電波治療器
エッキスレーヤー
（附屬要具一式添付）
▲慢性病快癒
▲偉大の效果
▲不治の難病
▲肺病及肋膜
▲有効保險付
▲社會奉仕
正價參拾八圓の處五千臺限半額金十九圓
內外商事株式會社電療器部



◇◇面白いほどよくとれる
飛ぶ樣に賣れる
（最新釣下式　各國專賣特許）
無害　安全
獨逸ではエヤローリボン
發賣元　京城若草町四一　岩本屋號　電話本局五九〇番

最新刊
武者小路實篤　彼の結婚と其後　二、二〇
谷崎精二　明暗の街　一、七〇
久米正雄　破船前篇　一、六〇
三木露風　有明詩集　一、八〇
佐々木梅治　信仰の蹤
北垣恭次郎　英和對譯坊ちゃん
國史美談
京城　大阪屋號

京城府黃金町三丁目
運轉手收入多大　晴ノ技手資格者每月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ實習研究必ず免許證を取る設備あり
公認　生徒募集
姉妹校
東京市京橋區　東京自動車學校
福岡市中島町　福岡自動車學校
大阪西區市岡町　大阪自動車學校
卒業生は朝內は勿論內地にも就職大成を指導す
京城自動車學校

內科　小兒科
外科　花柳病
×光線科　電氣科
仁川宮町　松本醫院　電話三四五番

周易　家相
京城明治町二丁目
岡村介石

出版案內
試驗問題集
鮮語自在
朝鮮語會話
補習算術
入學試驗問題
京城本町　出版部

露國代表 本國と交渉を望む

【海牙二十日發電】露國代表リトヴイノフ氏は昨日露國債權者代表に對し從來の主張を拋棄し同時に有利なる條件を得る望みなき場合は其の政府は舊帝政時代の債務を承認し且既に國有とされたる外國人の財産に對して補償金を支拂ふ事に同意するや否やを決定せんとする同氏の提案を本國政府に移牒せられたしと各國代表に要求せり

賠償支拂減額要求

【伯林十九日發電】獨逸は聯合國に對し公文を送りて一九二四年末に至る期間中毎月の賠償金額三百萬磅を五十萬磅に減じ又同期間中聯合國の提議に對する正貨賠償を中止せん事を要求せり

獨强制公債案可決

【伯林電報】獨逸議會は財政の危機を救ふ爲め强制公債案を可決せり

ウヰンナ勞働者示威運動

【倫敦二十日發電】ウヰンナ來電に依れば獨逸の價格二倍に騰貴せる爲め昨日勞働者の示威運動行はれたり市中大騷擾なく勞働者は委員を議會に送つて議論せしめたりと

大統領再掘令發布

【華盛頓十九日發電】大統領ハーヂング氏は罷業のため目下作業を停止し居れる炭坑者に對し打電して炭坑作業を開始せん事を求めたり

鐵道罷業援助要求

【紐育十九日發電】米國勞働組合は凡ての勞働團體に檄を飛ばし鐵道罷業者を援助し決して罷業破りをせざる事を求め同時に他の團體に對しては適法の下に合同せん事を求めたり

孫文氏全く見放さる

廣東にて敗れ同志の者より

【廣東十九日發電】一週間の廣東の戰況は各種の情報に依れば十八日孫軍は進撃を以て始め廣東に向ひ自ら艦隊を率ひたり然れども北伐軍は撤退せず孫氏は陳軍の包囲せり此の間一たび至るや孫文氏と行動を共にしたる江西軍の艦隊は直に其の態度を變へ陳氏は孫派艦隊を占有し陳軍の地點に集結せり孫文軍は傭兵を以て八十數里の地點に退却せり此の間廣東政府の五十萬元を使用し艦隊に買收に努めて孫文派の形勢不利となり艦隊永豐は買收せられ孫逸仙氏は艦上にて孤立を宣言したり

水雷爆發に日米領事抗議す

【廣東二十日發電】孫文氏の艦隊に對して備へたる陳軍の魚雷は租界前面の亞米利加艦隊の近くにて爆發したるより日米領事より陳軍に對し抗議を爲したり

間島交渉解決困難ならん

【奉天二十一日發電】間島事件は曩に發生の當時直に赤塚總領事より張作霖に抗議的交渉を提出し張作霖氏は事件の内容の詳細、損害の程度等につき調査を命じ吉林省督軍に對し調査報告を求めたるが目下張作霖氏は吉林督軍としての責任上陳氏の討伐及び其の處分を交渉しつゝあるも東三省と中央政府との關係が妙な風となり居れば其の交渉は解決困難ならんと

馬賊諸頭目集合 局子街襲撃を計る

―支那應援軍隊到着前に―

【二十一日午前八時牛莊發電】張宗昌の部下陳成芳、頭目高王爺、古東海、王江樓、騰龍、拉子王双陽、樺甸縣西北方山徐樓山等の頭目は去る十五日延吉縣下磨盤子附近に集合し局子街襲撃に關する協議を遂げ部下を局子街に派遣したるが北滿派遣の奉天軍隊の到着前に於て襲撃を實行せんと計畫中なるもの如し

支那軍隊續々到着

【間島龍井村特電】十九日吉林派遣第五旅團第三團長李文樞以下三百名は百草溝に着し學校及び關帝廟に分宿し各自警備に就き次で吉林旅團の兵は局子街に向へり二十日第三營は山砲及機關銃を携へ同地に着する筈にして馬賊は一時影を潜めたり

文部省豫算會議

【東京電報】文部省にては二十日午前十時より文相官邸に於て豫算會議を開き鎌田文相以下各局課長出席せり

國庫債券發行

【東京電報】政府は五分利附國庫債券を發行することとなり二十一日の官報にて公布したるが右は不日九月一日發行すべき[illegible]

白赤兩軍戰闘開始

【哈爾賓二十日發電】十四日浦鹽より出發せる三百名の白軍はヒョウ[illegible]

【華府十八日發電】大統領ハーヂング氏はヤツプ條約は七月十三日より効力を發生したる旨布告せり

何れ具體的に

京城府は新定案を提げて之に臨む[illegible]

テンピー卿の飛行機 萬里長城で墜落せんとす

機敏なる手腕に依つて飛行機は無事[illegible]長城附近の地に着陸テンピー卿は[illegible]ショックを受けたのみで幸ひ[illegible]

士官學校生徒 同僚を刺殺して死す

を負き兩人と共に絶命した悲鳴を聞きつけて週番の入江中尉駈けつけ校長鈴木中將坂茂赤坂憲兵分隊長に急報したが其場にて兩人とも絶命して冷たい[illegible]

支那北洋閥再現か

吳徐兩氏提携説有力

過般來直隸派勢力を突然現れ暗中飛躍を試みた安徽派の總主

徐樹錚氏 は其の後香港として消息を斷つに至り外人間には死亡説さへ傳へられたが其の實上海租界に潜伏し何か頻りに畫策しつゝあるがそれに就き最近支那各地で傳へらるゝ所によると徐氏の懐刀と云はれてる陳垣氏は最近山東省に赴き嘗て吳佩孚氏と何事か協議し吳佩孚氏を訪ふ爲め更に洛陽に赴いた元來徐氏と張作霖氏とは大いに唯ならざる關係に在り

離合集散 手を翻へす如き支那政界に於ても兩者が絶對に融和し難きは周知の事實であるが徐氏と吳佩孚氏との關係は之に反し決して絶對に相容るゝを得ない事情にあるのでは無く又段祺瑞氏は安直戰爭の際も最後迄將として一時露名全國に振ふ有樣であつたが爾後段派は漸次零落したのみか直派の間にも曹錕氏と吳佩孚氏との乖離說さへ行はれ更に奉直戰爭も遂に避け難い形勢の際であつて

段祺瑞氏 の傘下に勢に大事を爲す形勢を生じはせぬかとは既に識者間に觀測された所である許りでなく段祺瑞氏の使命が頗る大なるは推測に難くない而して若しいよく吳徐の提携成つたとすれば之れ即ち北洋閥の再現に外ならぬ支那の政局改造は此の時に一大急轉直下を來たす事とならう

大統領を 擁ちて亡命の境遇に陥るかも知れない此所に注意を要するのは北洋閥再現の場合に於ける曹錕及び張作霖兩氏の態度と去就であるが果して世間の如く曹錕氏の態度に對し漸く挑發されてゐるとしたらば吳氏は亦一部間で傳へられてゐる如く張作霖氏とは離れ難く張作霖氏は甚だ不利だが徐氏との關係上自然段派氏と運命を共にせざるを得まい孰れにしても吳氏は尤も不利の地位に陥るは免れぬが同時に最近段氏と提携し吳佩孚氏に反抗を企てた

孫逸仙氏 も同じく益々悲境に陥る事とならう孫氏に關しては既に陳炯明派に追はれ海上に遁逃し今や陸上の諸將と相呼應し盛返しに努めてゐるが許氏は到底陳氏に及ばざるを自ら發知してゐるから飽迄孫氏に附するか何うか疑はしい一部消息通の間では陳氏が多少師事してゐた孫氏に反し身命を賭して之と戰ふに至つたのは單に一個の利害問題又は感情問題の爲でなく孫氏の存在を以て支那に有害であると認めた結果でないかと推測してゐるものもある

過激思想 即ち孫文氏最近の思想は純然たる過激思想で或は最後の手段として支那を收拾し難き混亂に陥らしめる下心があるのではないかとまで懸念せられる爲に若し孫氏が露國勞農政府と款を通じ武器弾藥の供給を仰がんとしてゐたとの説すら流布されたのであるが總は兎も角孫氏の在る處り陳炯明氏が如き張大將氏が處置する方針なりと

税制整理論戰

【東京電報】財政經濟調査會に於ては税制整理に關する大論戰あり結局[illegible]

海軍大異動か

【東京電報】栃内第一艦隊司令長官は呉又は横須賀鎭守府長官となり之に伴ひ少將以下の大異動行はれん

首相普選調査機關設立意嚮

普選問題の解決は一般の當面的課題として其の必要なるは言ふまでもなく而して此の問題は要するに其方策と時期の問題に歸するものと思はれるが首相は之に就いては必ずしも一歩を讓らず其内容に就いては必ずしも十分な研究を遂げたる次第でなく而して居らぬ次第であるから十分研究を遂げ之に就き調査を遂げ其實施方法を考究した結果必要とあれば近く臨時議會に提出し[illegible]首相は過日新聞記者に對し現内閣が多年の懸案たる普選問題を如何に解決すべきかは頗る注目に値する所である[illegible]

として政府が十分調査に努める暇もあるや知れぬ然し政府は此の爲め普選問題の解決案に關して法制局では地方の選擧法と其の内容に就いて研究を重ねて居るが其結果成案を得たと見るに依ると法制局案を加藤首相の手許に提出したので其後諸省を重ねて地方制度の調査を為す意嚮を以て各省高等官中より適任者を選擇し委員に擧げ官民合同の大調査會を設置し徹底的研究を遂ぐる筈である[illegible]又政府部内の官吏のみに其の調査を委すべきものではなく廣く民間に知識を求める意味に於て民間の有識者を加ふる方針であるが之は要するに普選問題の實際的方策を求めるに外ならず時勢の進運に伴ひ一般國民は近來輿論的政治家の支配を受くる事を嫌ふの傾向があるから此の問題は兎に角時代の思潮に順應する事とせねばならぬ而して之れが爲には調査方法及び時期等に關し官民合同の調査機關に附議決定するが最良の方策である

と云ふに在る加藤首相は右調査機關の設置に關し目下考慮中であるが其の人選及び時期に就いては遠からず夫々各方面に渉りを附けて居るらしい何れに決定する筈であるが其の人選は大體調査機關の中には法制局長官も參加するであらうし尚ほ其の形式は法制審議會を其の儘に採用するか又は特殊の方法にするかは目下の處未定であるらしい（東京）

上半朝鮮貿易（上）

輸移出一億二千三百七十萬圓
輸移入一億三千二百五十萬圓
双方共昨年同期より增進

本年上半期の朝鮮貿易額は輸移出一億二千三百七十萬餘圓輸移入一億三千二百五十萬餘圓合計二億四千六百二十萬餘圓で之を前年同期に比較すると輸移出一千七百三十四萬餘圓輸移入二千八百九十一萬餘圓即ち輸移出一割八分輸移入二割七分の增進である而して貿易の權衡は一千八百八十三萬餘圓の輸移入超過であるけれども金銀地金に於て出超百十九萬餘圓を計上してゐるから差引輸移入超過額は一千七百六十三萬餘圓の計算となる其の詳細左表の通り

		大正十一年上半期	大正十年上半期	增減(△)
貨物	輸移出	一二三、七〇九、八〇二	九六、三六二、〇七二	二七、三四七、七三〇
	輸移入	一三三、一四五、八八〇	一〇三、六三三、四〇四	二九、五一二、四七六
	計	二五六、八五五、六八二	一九九、九九七、四七六	五六、八五八、二〇六
輸移入超過		一八、八三五、六九八	七、二七一、三三二	一一、五六四、三六六
金銀	輸移出	一、七〇二、三九九八	四、三六四、八一二	△二、六六二、四一四
	輸移入	五一六、四五四	二、〇〇六、〇二九	△一、四八九、五七五
	計	二、二一九、四五四	六、四四〇、八八二	△四、二二一、四二八
輸移出超過		一、一八六、四五四	二、三五八、七六四	△一、一七二、三一〇
差引輸移入超過		一七、六四九、二四四	四、九〇八、五六八	一二、七四〇、六七六

顧ふに客年下半期以來一時財界好轉しながら本期の物價は前年同期と較べると輸移入品は平均六分の低落であるが鮮内生産品は尚一割七分を騰貴してゐる從つて大體より之を觀察するときは前述輸移出貿易の增進は全然物價の騰貴に歸因せる現象ではあるが輸移入は物價六分の低落に拘らず貿易價額は二割七分の增進である

氣の出現に過ぎなかつたので其の後の氣勢が見へたけれども財界中期の内地財界は對外貿易の逆調に脅威せられ引續き一種底險の窮境に陥つたとして再び銷沈の狀態に陥つた半島財界も其の餘波を被り大勢不況を免れず一時昂騰に轉じた物價も本年に入り再び低落を告ぐるに至つた

輸移出貿易 は鮮産及び米穀を主として移出した殊に米穀は[illegible]其の輸移出は不振を免れなかつたけれども客年産米の豐作の結果

供給力增大 した上に輸出の移出を見たので結局前年同期に比し數量三萬五千餘石價額一千百七十萬餘圓を增加し大豆小豆等の移出も[illegible]

出荷好況を 作げ鑛類は漸次二浦に於ける製鐵作業縮少の結果として鑛類は減少したけれども鐵鑛は內地各種工業方面に於ける需要の增加に依り漸く回復の兆あるべきものがあつたので依然作業を繼續した水産物は鮮魚類の商況稍見るべきものがあつたが魚類は不況に了し鹹魚は依然として移出を增加した水産物では牛皮等牛其に販路を減じたが生絲「パルプ」は何れも見るべき增進を示して居る其の他の外國品は鐵類及材料の移出は内地の鮮地に於ける需要と相俟ち漸次增加し鐵道網の擴張等と因り減少したが木材は內地建築界の盛況に依り主として滿洲の移出に增加して居る

地金銀貿易 は前年と同じく本期に於ても客年度に入つてより漸次の如く大連に於けるソウル元來は內地需要の激增してゐたのであつたから鮮の本期に於ける移出は減少を告げたのみで代用貨幣の輸出は比較的旺盛で居る

將來官廳の公文は言文一致

難解の文字を避けて

富田内閣書記官長談

【東京電報】十八日の閣議に於て決定せる事務的實際方面に關する件は未だ一般に徹底せざるものゝ如くなるが其の趣旨は公文書の文體を平易にし一般官廳の公文書類に成るべく言文一致體を採用する事となれり從來官廳の公文書は支那の古い文體を用ひて記述する事となりしかば其の形式に拘泥して之れを知らしむるに徒らに煩雜なる事多く一般民衆の理解に困難を感ぜしむる次第なれば今後は勅語類及法令案を除く外一切の公文書を平易にして一切の公文は當局者自ら通俗的にすべく從前の如き難解なる文字は一切避けるべき事とし將來に於ては官廳公文の形式は殊に文字使用の國語の用ひ得る限り平易を旨とし公文の形式に流れず字句難解なるものを廢し一般が之を理解し得る範圍に於て措置せしむることを以て公文一致の使用を見るべき方針なりと

滿蒙二五〇〇哩（十）

初夏のハルビンを訪ねて

活動の晝……不夜城の世界

今日あつて明日なき生命の生活

田邊椋鳥

ハルビンには春と秋とが無い……零下四十度の地殼が破れてスンガリーの氷が解け初めると野も丘も樹も櫻もあふれと鮮の粉黛を凝らし落葉と蟲と鳥獸の世界が一時に殺到して來るのである……勞苦と冬の眠りが隆鬱な自然から放されて機に目覺めるのがこの時なのだ。朝鮮なら櫻も散らうといふ四月の末頃に相當しやう。

若しハルビンの冬を指して長夜といふことが出來るなら夏は連續した晝と云へる。殊に緯度の關係から此地の夏の一日は七と三との割合で晝が七分を占めてゐる、午後の九時頃に日が落ちると間もなく東の空が白んで午前三時には明けてしまう。隨つて人間の社會生活も斯うした自然に支配されて萬事が營まれることになるのである。

ハルビン市民の活動は午前九時から始まつて正午十二時に一まづ終へる、それから午後の三時までは全市民に戸を降ろして全く休息を貪るのだ。是れは露西亞の風習であつて日本人が其の日の樂しみを晝寢にて濟まるのは遠くて、鷄の卵子に中國人の日本人でも其日の上に於いて……それから午後の六時になると全市は全く戸を閉して活動の舞臺は茲に終局を告げる。而も極めて放縱な驚樂世界が絢爛な序幕を切るのである。愛馬に一鞭當くあつて濁流の畔に逍遥するもの、緑蔭に……

それから[illegible]約三時間……眠りに睡脚される。

ひ一齊に戸を開け生存競走の活舞臺がそれからの三時間の夜間は一日中最も朝暗く之を取らして午後の三時が來ると街は再び殊に此の風を踏襲して彼等に負けないなる、所が日支人の大多數までが既に耽りでゐるのは一寸注目に値する、しむ上に睡みて居れないといふ事にらあるらしい男女の精を吸收し盡された今日あつて明日ない生命と思惟してばやまぬかの如くである

やがて告げ渡る驟雷の鐘が夕の背をもたらす頃、忽ち肉林の悲曲が漂けて巨頭を掠ふ[illegible]の姿がチラホラ人目をひき初めるのもかなり皮肉な鑑照ではないか、斯くて哈爾濱の夜は更くるを知らず人は巴の影を踏んで漸く我が家を訪れるのである。

求めると謎しやうに彼等は午餐の暗に相思の君を擁して甘い語ことを論らうもの、或は松花江に舟を浮べて一を以て唯一の樂しみとしてゐるのである、朝夕はパンの一片に紅茶の一杯で我慢しても午だけは決して其れでは濟ませぬ、一旋盤纏を空はれば撥盤に根を盡る、所が日支人の大多數までが既に三時間を晝寢すも位は其の日の生活を樂む等の濟靜はできないのである、だから食へる限りの御馳走を平らげベンチに樂器を奏でて生の歡悦なる度を限りに謳ふもある、市内各所の娛樂場では早くも其の宵から客を集めて派手な舞蹈が開かれ或ひは鮮倒する東清クラブの夜會が催され踊り）が始まる……終夜ぶつ通しのバレルモ（裸體……

査定會議

―第五日―

總督府豫算査定會議第五日目は二十日午前九時より開會前日に引續き各局豫算を審議し[illegible]

李鍝公殿下歸鮮

【東京電報】李鍝公殿下は二十三日午後九時東京發下關經由歸鮮の途に就かせらる

光州中學設立と第二案

【光州電話】光州中學校設立に關する件は[illegible]

振替貯金增加

論一般人にも有益なるは言を俟たないが振替貯金の受拂が出來る事は商取引上の危險なく安全で確實にして而も至極便利なる郵便振替貯金は漸次一般に利用する人が殖えて來て貯金管理所の調査に依れば受入口座一千六百餘口座となり、一ヶ月の取扱高は三億九千三百三十萬圓の多きに上る由今內朝鮮内の取扱高八十五萬圓なり、と内に最近京城口座一萬七千餘口座の加入者は六七名もある

沒入さるべき爲替金二萬圓

郵便爲替の有効期間は二ヶ月（六十日）であるが一ヶ月以内に受取ることを要する爲替金は郵便局に返却するやう爲替證書の有効期間經過後に於ても沒入されるのであるから今貯金管理所で取扱中に屬する爲替金の沒入額は二萬圓に上つてゐる大正九年一月以降の振出しに係るものは五ヶ月内に受領の手續きをなさい

郵貯宣傳活動寫眞隊成績良好

朝鮮總督府遞信局貯金管理所の郵便貯金宣傳活動寫眞隊は本月三日出發して各地に出張し十八日迄に開催の數十數ヶ所に及び好成績を收めた

南鮮開拓計畫

南鮮開拓計畫に關する南鮮拓殖株式會社設立の計畫あり公稱資本五百萬圓四分一拂込にて共同開拓一期工事として全北萬頃平野の未墾地の開拓に着手すべく株式は一般の公募をせず一般經濟方面の人々を以て之に充つべしと

道主催教員講習會

二十五日より二十九日まで五日間に亘り京城大門小學校に於て開催さるべき道主催教員講習會は聽講者四百名を超ゆる盛況を呈すべく現代思想批判の講師は東京帝大深作氏、文學博士藤井健治郎の講師は東京高師北澤教諭にて何れも大戰後の思想界に影響ある今日教育界に必須の[illegible]

筧博士歡迎會

東大教授法學博士筧克彦氏は朝鮮内巡回講演の爲め來鮮せられたるに付京城の朝鮮有志は二十七日午後七時朝鮮ホテルに於て歡迎會を催す筈なるが參列の向は二十五日迄に總督府學務課（電話一五五番）に申込まるべしと會費八圓當日持參の事

筧博士動靜

法學博士筧克彦氏は朝鮮神職會副會長金光氏と共に新義州方面の講演を終へ二十一日午前六時四十分南大門發の列車にて入城十時春川に向ひたるが同地に於ける講演終了後金剛山の視察を爲し十五日元山に至り午後七時より講演の筈

鮮滿間發著電報數

滿鮮一般人にも有益なるは言ふまでもなき内地へ送る電報は漸次增加の傾向あり[illegible]

辭令

二十日附左の通り辭令あり

朝鮮總督府道理事官 金時楙
朝鮮總督府道事務官 朝鮮總督府道理事官 金時楙

人事消息

△永友熊氏（釜山水産試驗場技師）二十一日元山より入城旅館へ
△神田長平氏（京南鐵道取締役）二十日夜入城山本旅館へ
△赤松繁夫氏（群山商業會議所副會頭）二十一日朝退城
△野邑安之助氏（同所書記長）同上
△大谷正之助氏（全州專賣支局長）同上
△西崎鶴太郎氏（鎭南浦實業家）同上
△矢島總督府社會課長 中央政府と社會事業に關する打ち合せの爲め二十二日午前十時南大門驛發列車にて東上の筈
△岡田京畿道警察課長 清會線視察を終へ二十日夕歸任
△ペチット少將夫人（米人）二十一日朝京城通過北行
△福田徳三氏（法學博士）二十一日朝元山へ

廣告
一、廢品毛布二百枚以下三十點
右七月二十九日賣拂ス（入札書ニアリ）詳細ハ當部ニ就テ見ラレタシ
契約擔任官 奉天守備隊長

一、鉄類外七種 右賣渡ノ爲メ入札ヲ以テ依賴ノ者ハ七月十九日以後ノ朝鮮軍經理部ヲ見ラレタシ 朝鮮軍經理部出張所

恐るべき蛔蟲を驅除する
登録 サントニネカシ
商標 岩崎驅蟲菓子
セメン菓子
本舗 岩崎大海堂
大阪天王寺區出張所
定價 十錢廿錢・五十錢・壹圓
各地藥店にあり

青金屬
時計
京城本町一丁目
電話 四三一 振替京城一〇九一七
村木時計店

職業
日三圓
特約店大募集
三榮總本店

傳染性諸病 小兒科一般
中谷醫院
京城本町四丁目（西四軒小路）
入院隨意
電話本局一〇三三番

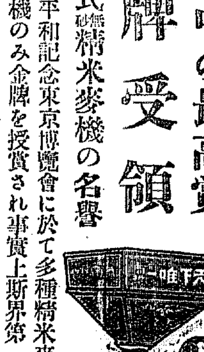
本店 平壤
株式會社 大同銀行
鎭南浦支店
鷄里出張所

野に山に!!
之からの御旅行には是非
保温二十四時間保冷四十八時間
新製品
金星印魔法瓶

鶴印魔法瓶

合資會社 東田代理店
京城太平通り
振替三〇〇番 電話六〇〇九番、二七四八番

精米機中の最高賞
金牌受領
清水式精米麥機の名譽
平和記念東京博覽會に於て多種精米麥機中獨り本機のみ金牌を授賞され事實上斯界第一と決したり
陸海軍 鐵道省 東京府 御用達
製造發賣元 合資會社 清水商會



中元割引大賣出し
例年の通り左記の期間中中元割引大賣出しを致しますから何卒不拘多少御用命仰付の程を御待ち申して居ります
割引期間七月七日より三十一日迄
特價品 トランク、カバン、柳行李及バスケット其他
旅行用具一切
鞄製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店
電話 一二五四 一三三番

滿洲の柞蠶

本社安東支局調査 蠶場の分布

【安東】柞蠶は濕地を嫌ひ風を忌み高燥地の地を好むものである依つて之を飼育する柞樹林は多く山野の陽に面する傾斜地であつて北風を受けない土地を選擇する事を例とするけれども、其の柞樹林の附近に森林がある時は鳥類や害蟲の被害が劇しいことが多いから十分

造林地の 選定に注意を要する柞樹は我が日本の櫟、楢、柞、柏等の類であつて就中柞、櫟、楢の柞樹林には樹が最も多いのである、柞樹林には自然林と人工を加へた造林との二種あるが造林は古來盛んに蠶業地方に行はれたものである安東、寛甸、岫巖、鳳城寛甸の各縣の山野に凡て柞之を以て區劃されて居る位であるから日に人工を加へて柞蠶林に仕立て、柞蠶を飼育するものが頗る多い、この柞樹林を稱して蠶場と稱して居る、蠶場の單位は

一把剪子 と稱し一人の苦力にて一把剪子の蠶兒を飼育すると云ふ意味である、一把剪子の面積は概ね一町五反乃至一町八反步に相當するがこの面積內の柞樹は三千五六百株より四千株を仕立て、四五萬粒乃至十萬粒の繭を收穫する地域である一把剪子に賦課せらるゝ稅金は各縣各地に於て相違はあるけれども普通三十錢乃至五十錢位であると云ふ事である、蠶場は普通之を三區乃至四區に區分して輪伐法により三四ケ年每に多少柞枝を刈り込み翌年新芽の發生するを俟ちて蠶兒を放養するを例とする

柞樹の高 さは普通七八尺に制限するを例とする、柞蠶の飼養は掃立後三四年のものを最も上等とし枝葉が多く繁殖して柞蠶の放養に適せぬ頃となれば新に根元より伐採し古株を拔き取り新株を補ふ事とする此の柞樹は先づ日本の一町に三千株位を適當とせられてある、柞樹林は蠶期の間に雜草刈込みをする外別に施肥其他の保護を加ふる事はない、蠶場一把剪子の賣買價格は各蠶場により又其の良否により相違するけれども上等一千元、中等八百元、下等五百元內外である故此の蠶場を賃貸する場合は普通

百七十元 見當であると謂はれて居る今滿洲に依存する蠶場を擧ぐれば左の如きものである、但此調査は三五年前の調査である事を附記して置く必要がある。

蓋平縣 花紅谷、大頭溝、猪紅谷、三抑山、浩家店、梨子園、接官廳
萬福莊 雪裡店、湯山城、賽馬集
鳳城縣
岫巖縣
寛甸縣 大湖河、玄洞峪、降昌以南、二龍渡、砬子溝、石柱子山
安東縣 子、小浦石河、長甸 大浦石河
後東大河氷、三載峯、銅鑛嶺、鍋板山、虎兒山、太平山、高麗桂子、長池子
懷仁縣 大雅石河、太平門、大森子

前記の各縣及び前餘の各縣に於ける數年前の調査にかゝる蠶場を列擧すれば左の如きものが其の主要なるものである、

蓋平縣 東路三道溝地方二百八十、南路千山附近七十五、西路及北路にはなし
遼陽縣 東路……附近九十五、南路八盤溝附近百九十五、北路石頭……地方八十六、西路地方になし
復縣 東路鶴口地方百五十、北路大……
石槽地方九百六十三、西路地方にはなし
岫巖縣 南路高麗地方二百七十二、西路柳木溝地方三百十五、東北路地方になし
鳳城縣 東路石頭城地方百廿七、西路鍋冠地方八十二、南路靉門溝地方三百二十九、
安東縣 東路石頭城地方百二十七、西路佛爺溝地方四百十二、北路砂巣溝地方四百九十一、南路地方になし
寛甸縣 東路三道浪地方七百七十四、南路黃石地方八百八十、北路長嶺子地方四百三十八、
懷仁縣 東路乾草營子附近十五、南路大雅河地方六、西路三道河子地方三十五
莊河縣 東路接官廳地方百五十、南路三家店地方千五百九十六、西路及北路になし

忠南道廳移轉問題

現在の公州に新廳舍改築の噂 大田の懸案畫餅に歸せんとす

【大田】忠南道廳移轉問題は時機の問題であつて遲くは大田に移轉すべき運命に在りとは道內一二郡を除くの外は皆之を是認する處である、然るに過般本府石塚技師は忠南道廳に出張し親しく道廳の建物を調査したとの事で其調査の內容に就て聞く處に依ると道廳警務部を他に移築し土木課は現在の儘となし其の他の建物は全部取毀ちて一大建築をなす計畫であると云ふことであるが果して此の說にして眞なりとせば大田多年の懸案である道廳移轉問題は一朝の畫餅と化し終るのであるが公州の如き交通不便にして多くの費資を投ずるに必ずや大田以外に於て之れをなすと云ふが如き地を探ぶ必要ありや、殊に夏季降雨の際毎に錦江は增水し交通を絕つの狀態にある事は事實の證明する處で、況んや徒步時代に於ける爲政主腦が其の管內の中央にあると云ふ事は當然あることであるが交通機關の發達した今日何にを苦しんで叙上の如き交通不便な僻邑の地を以て道廳所在地たらしめんとするか甚だ疑ひなき能はざる處である、道廳建築の際にして眞なれば忠南の大都市であり交通の要衝にある大田の地を撰ぶべきは大田より立論したる我田引水にあらずして大局より見たる國家經濟上の問題であると某有力者は語つた

平安北道と柞蠶

放養に適する林相五萬町步に達す

【新義州】滿洲の柞蠶は今や世界的重要品となり其の需價漸く歐米各國に認識せられ來り目下安東縣のみの柞蠶絲、絹紬其他の加工品の取引高を總計に計上する時は一ケ年優に五千萬圓に達する由なるが其の五割強は日本商人の手によつて內地に輸入せられ更に岐阜、福井等の機業家に依りて歐米向絹紬として製織の上輸出せられ又大柞絲の大部分は京都地方其他の機業地に於て朱子織代用として使用せられ柞蠶絲の用途は益々擴大するのみなるも滿洲に於ける柞蠶の飼育は現に

原始的にて 飼育施設の改良を見るべきものなく其の產額の如きも年々の豫想により一定せず、尚今日より以上急に產額の增大する事も豫期し得ざる事情あるを以て在滿洲の日本人間にはこの重要なる物產の增加を計畫し或は會社或は株式組織を以て柞蠶の飼育より繅絲其他工業等の計畫をなしつゝあるもの尠少ならず現に安東縣の某々有力者は資本金二百萬圓の株式會社を創立して柞蠶飼育及製絲工場を經營せんとしつゝあるものあり然れども

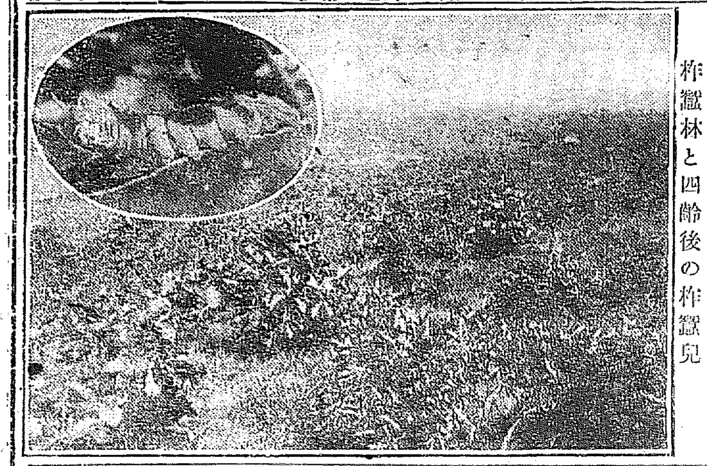
柞蠶の飼育 には廣大なる山林又は原野を要するを以て之を得んとするには滿洲一帶其の地味土質氣候等より見て理想的なる支那領土內に其の地を得る事は水田に於ける商租問題と同樣困難だしき障害を生ずべきを慮り一般に躊躇逡巡の色ありて滿洲に手を染むるものなき有樣なるが幸ひ平安北道一帶殊に鴨綠江岸に亙る廣漠なる山野は其の數に於て支那領と相似たる點あり氣候、風土地質等も大差なく殊に

全山柞樹 を以て蔽はれたる林野に乏しからず現に義州郡及び宣川郡等には支那人の手により柞蠶飼育せらるゝあり柞蠶飼育の適地は十二分に之を認めらるゝと同時に林野に自然生の柞樹を基礎として柞蠶林を造營するものとせば三五年の後には完全なる蠶場を形成し得べし、其の正確なる數字なりや否やは不明なるも某當業者の意見なりと云ふを聞くに平安北道の林野中柞蠶を放養し得べく林相を有したる山野は優に五萬町步に達すべしと云ふを見ても如何に平安北道が柞蠶飼育に適するかを見るに足るべし尤も平安北道にありては全然

廣大な耕地 を有するを以て家蠶を獎勵するの餘地十二分なれば聊か危險の伴ふ天蠶即ち柞蠶にまで手を延ばす必要を認めざるべく亦大正七年度資本金十萬圓の平北柞蠶株式會社の創立を見本府又は道廳より相當の補助金を下附したる事あるも當時絲價の下落、製蠶者の經驗の乏しき且つ器械製絲の失敗等により一二年足らずにして解散を餘儀なくしたる苦き經驗を有する等の關係より道當局者は柞蠶飼育に關しては何等の注意を拂ひ居らざる模樣なるも若し新たに堅實なる企業家あり其資本を投下して

斯業に從事 せんとするものあるに於ては道當局も柞蠶飼育事業に對しては相當の便宜を與ふるに吝ならざるべし若し平北の山野にして約五萬町步に柞蠶を放養し相當の收繭を見るに到らば平北に於て一大製絲工場も創立し得べく現に平北の勸業課に於ては林野整理の趣意に反するとの理由を以て柞蠶林の造營に反對意見を有するものありやに聞けども元來平北の林野は本道面積の八割二分を占め凡そ二百八十萬町步に達し其內成林地は三分の一の八十八萬町步と稱するを以て其の殘る廣百五十一萬町步の未成林地を有すれば五萬町步乃至十萬町步を柞蠶林に向くも何等山林

行政の趣旨 を誤るが如きことなかるべく且つ柞樹は自然生林に補植其他の方法により柞蠶林を造營するに三五年を要すると百年を要する普通林業を造營するとの利害損得を對比研究せば蓋し思ひ半に過ぐるものあるべし要するに柞蠶の研究は在鮮日本人間にありて今尚初期に屬するを以て今後其の飼育の發明するに於ては平安北道の柞蠶業は異常の急速度を以て發展するに至るべし



柞蠶林と四齡後の柞蠶兒

物產陳列場新築

竣工は明春四月

【平壤】平壤府……の中央部……千五百三十六坪の敷地を利用して建設せられたる物產陳列場の陳列品は產業經濟上に裨益多く總數千八百五十四點其內譯工產品四百七十八點、鑛產百四十五點、林產六十七點、水產八十九點、農產三百十九點、畜產七百五十六點を蒐めてゐる消費として本年に約八萬圓を計上し……山下に移轉新築に決定したが總督府より官有地使用許可の通知を俟つて工事に着手すべく竣工期は明年四月の見込みであると。

光州市民大會

中學設置問題で

【光州】十九日夜光州小學校講堂に於て光州市民大會を開き決議をなしたる上總督、政務總監、學務局長その他に左の電報をなしたり

光州市民は今夜市民大會を開き中學校設置の件に付更に閣下に對し深甚なる御配慮を煩はすべく決議したり特に御高配を冀ふ

慶南稻作狀況

一割減收乎

【晉州】慶南各郡の挿秧狀況は八割……に達せるが……に比し……五日遲れし故將來天候順調に經過するも收穫の充分ならざる故一割位の減收は免れざるべしと

練軍營改革說

【營口】營口練軍營は設置以來既に四十四年を經たるが其の間時々變更はありたれど將校は舊式の教育を受けたる老年者多く一朝有事の日には其用をなさゞるに付老朽を淘汰し新

外人狩獵取締

【營口】民國政府は左の如く新章を定め營口交涉員公署に實施手續方を移牒して來た

一、銃獵は人の在住する地域にて行ふべからず
二、銃獵を欲する者は警察署に先づ通知し巡警の保護を俟つべし
三、警察の許可なくして發砲する時は之を停めしむ
四、防區附近にて獵すべからず
五、遊獵者は鳥銃以外の銃器を攜ふ可からず
六、野外に露營等をなすことを得ず

……を撒播する誘因なりと

傳染病の流行

飲食物に注意

【安東縣】每年雨期前後になると安東縣には赤痢、腸窒扶斯等の惡疫が流行するを例とするが本年も本月初旬頃より漸々赤痢腸窒扶斯が流行し始め昨今に至つてから急に之が蔓延え一日十名內外の新患者を出しつゝある、殊に滿鐵醫院に入院したものが赤痢で約三十名腸窒扶斯で十七名もある程であるから各自家庭にては十二分に注意をして欲しいことは勿論であるが第一の用心は暴飲暴食をせぬ事、未熟の果物を食べぬ事、冷えをせぬ事等である、近く安東地方事務所と安東警察署と協議の上領事館管內にも警務署管內にも紀野衛生技師をして少數の人を集め部分的に衛生講話を試みる相である

張簿印稅檢査施行

【釜山】釜山府內各商人の出納帳簿其他帳簿の印紙稅檢査は二十二日より二十七日迄釜山商業會議所にて施行する由

果樹共同販賣開始

【大田】大田果樹組合にては二十日より本町一丁目の事務所に於て共同販賣を開始したるが其の販賣高は三百貫以上の賣れ行きを見たるが當日は開業として廉格なる相場を以て販賣したり

柞蠶取引閑散

一時取引旺盛を極めたる柞蠶絲は地場現物の拂底と雨期に入れたる爲め取扱ひの困難と價額の不揃合等にて最近數日間殆ど取引の見るものなし現物は本蠶物約百捆出殼絲百四十捆內外に過ぎず春出殼繭の出廻る迄にはさしたる取引を見る事なかるべしと

元山より(二)

京城師範學校臨海教育團

十七日夜來の豪雨名殘なく霽れ渡る早朝憲兵分隊の庭に折から輝く旭日の光を顔向に受け徒手體操を成す約三十分朝食を終り水泳場に至る時に九時二十分 遊泳を主とし河津教官之が指導の任に當る補助練習を主とする組は……教官之に從ふ……技術いと鮮かにして彼等の腰は赤褌の如く青春の肉體美に一段の光彩を增さしむ赤褌連の少年組に……の緒切つて初めて六尺褌を卷いた其の褌さは又いぢらし近くの林中に隱れて褌の卷き方を研究せる彼等は相變らず茶目坊式を發揮して居る三十分間の練習を終り一先陸上に引揚げて休憩 正午食事を取り松林或は砂上に橫はりつゝ遙く沖を見渡すと港內の蒸汽は白帆と相映じ遙か水平線上に一抹の黑煙を最後に沒せんとするは敦賀航路の汽船であらう

仁川支局の婦人見學

朝鮮ホテルと秘苑

二十三日午前九時十六分仁川驛發 締切は本日正午まで

【仁川】本社は京城に於て盛に婦人見學團體を組織し朝鮮ホテルに洋式饗應に關し其他上流婦人の心得置くべき必須事項の見學を催し多大の歡迎を博した事は既に婦人方の御承知の如くでありますが

今回 は仁川に於ける各婦人方の熱心な御希望御勸めによりまして引續き三度び朝鮮ホテルの見學を擧行する事になりました、主として仁川の愛國婦人會其他婦人會の役員方の斡旋によりて全く會員も數ひ廿日迄には三十名に達して居ります、當日は仁川支局員の案內で午前九時迄に仁川驛構內集合の上同九時十六分發の急行に乘り南大門に十時に着すると直ちに

本社 から準備した六臺の自動車に分乘し驛前から自動車の轡も輕く朝鮮ホテルに入るのであります、三十分間位の後ホテル係員の案內で各十名を一組として間なく所々の見學を濟まし、必要の說明を聞いた上で今度は通常食卓に就くのであります茲に最も必要な食卓作法に就て入澤ホテル支配人の實地教授がある譯となつて居るのです總ての

順序 は嘗に發表された京城婦人見學團體のそれの模樣に變りはありませんが午後二時過ぎホテルの見學を終へた一行は再び玄關から自動車の人となつて景色麗なる秘苑の拜觀に出掛けるのです御承知の通り秘苑は滅多に拜觀は出來ませんが此の機會に本社は特に李王職の厚意を得まして仁川婦人の見學を許して頂つたのです、土用の候……茲に

逍遙 して暫くは心中に此仙境の清域に……一行は再び自動車で直ちに南大門に歸つて午後五時卅分の急行で歸仁する豫定となつて居ります、會員は婦人會で取纏めてありますから同會の役員方へ申し込んで戴きます、會費は本社支局へ申し込みの方は總て三圓五十錢の申し込金を戴きます締切は廿二日の正午迄、そして會員は成るべく婦人會の徽章を着けて戴けば便利ですが當日驛では別に會員の徽章を御渡し致します、

場所 昌德宮內秘苑 朝鮮ホテル(內部食卓禮法等)
期日 七月二十三日(日)(往 仁川驛發午前九時十六分 復 南大門驛發午後五時四十分)

仁川婦人見學團

會費 金七圓 朝鮮ホテルにて晝餐を呈す

主催 京城日報仁川支局

釜商評議員更迭

【釜山】釜山商業會議所特別評議員岡村正雄氏は既報の通り京城鐵道管理局營業課へ轉勤と共に辭任したので後任として釜山鐵道營業課釜山派出所主任原木英一氏任命さるゝこととなつた(釜山)

面事務監査

大田郡廳にては豐田庶務課長及兵頭屬をして七月十九日より二十一日に至る三日間大田面事務の監査を行ひたり(大田)

仁川倶樂部會

倶樂部會は來る廿四日午後四時漢光閣に於て七月例會を開き……中の河田嗣郎博士を聘し一席の講演を乞ひて後晚餐會に移り……氏の送別並に永井朝鮮郵船出張所主任の歡迎を兼ぬべしと(仁川)

銀行會社

大電社債引換

【大田】神戸……に於て引受け募集したる大電社債は既報の通り豫定の鮮內六萬圓に對し六萬五千餘圓の應募者ありたるを以て大電の監査役たる坂本辰次郎氏は十九日社債券を攜へて來田し現金と引換をなしたるが翌二十日を以て社債に關する事務全部は終了した

地方人事

▲牧野虎次氏(滿鐵社會課長) 二十二日來安所任挨拶を兼ね事務を視察し二十四日午後九時五十分發にて北方へ向ふ豫定(安東縣)
▲吉田錦三郎氏(安東領事館書記生) 十九日本溪湖へ出張海路を變更して陸路二十日朝出發(安東縣)
▲澤田慶南知事 豫算上の用件で十八日上城し廿三日歸晉の豫定(晉州)
▲坂本辰次郎氏(大田電氣監査役) 十九日來田(大田)
▲矢橋良胤氏(本社平壤支局長) 一時重態なりしも其後經過良好近く退院の筈(平壤)
▲松澤國治氏(平安南道地方課長) 東上中の處二十日歸任(平壤)

電氣透熱治療器

難病治癒 健康增進

日英佛墺專賣特許

エッチカーレント ヂアテルミー

學科の極致が生める靈器

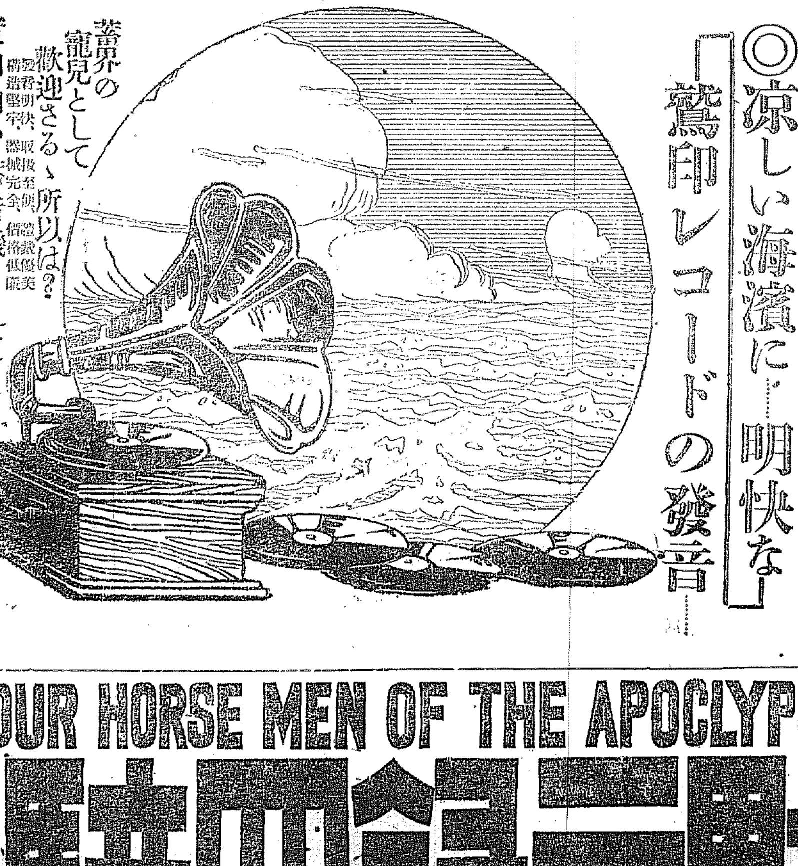
本器は千九百〇八年ナーゲルシユミット氏に依りて……ヂアテルミーが完成せられたるも……本所は多年の研究……苦心に依り我が日本の風土に適合すべく發明せられたるもの……日本政府より專賣特許を得更に英、佛、墺の各國の特許を得……

定價 一組 十八圓 發賣元 日本電氣工業所 朝鮮京城本町二丁目 日本電氣工業所朝鮮出張所

說明書無代進呈

歷史に信用がアルボース石鹼の名聲を高む

○涼しい海濱に 明快な 鶯印レコードの發音



蓄音界の寵兒として歡迎さるゝ所以は?? 實用向の蓄音機として少しの申分もないからです

發音明快 構造堅牢 取扱完全 價格低廉 優美

株式會社 日本蓄音機商會 京城出張所 京城本町二丁目 電話本局二八三番 振替京城六八四番

○毎月新譜發賣 ○目錄月報御申越次第進呈

高峰博士發見ノ眼科靈藥 アイドラ アドリナリンを主藥とす 定價 廿錢、卅錢、五拾錢 (各藥店ニアリ)

東京室町 泰昌製藥株式會社

特別大興行 當る廿二日より公開

去る六月東京帝國館大阪朝日座に於て上場し滿都のファンを熱狂せしめたる問題の本映畫は絕對秀逸なる事を茲に公言す

場面轉換につれメトロ社獨得のプリズマ應用の着色染色の美麗鮮明なる只々本映畫以外には見る事能はず

メトロ社創立以來の大傑作

撮影費用六百萬圓出場人馬十餘萬を迎ゆ戰場の撮影に特に建設せる一村落を燒失し文豪イバネズ氏の謳歌せる世界混亂の大慘虐悲詩にして人類平和の呻軸を蹂躙せる世界驚異の大映畫

文豪ヴィンセント・ブラスコ・イバネズ氏原作

名 レックス・イングラム氏監督

優 ルドルフ・ヴァレンチノ氏 アリス・テリー孃共演

"THE FOUR HORSE MEN OF THE APOCLYPSE"

默示錄の四騎士

米國より輸入の新映畫 全十一卷

新派大悲劇 花柳哀話 藝者のまこと 全五卷

說明者 竹本國夫、小中川愛光 石田旭花、宮島保

◎御觀覽料 壹等金壹圓 貳等金六十錢

松竹特約 大正館

[illegible]

夏と婦人

旅行案内と地圖を對照して自宅で避暑旅行

夕餉の後に邸内を散策して納涼

仁川稅關長夫人　永野喜代子さん

◇「私は文學が好きで御座いまして殊に紀行文などは尤も好みます又谷口さんの著した旅行案内は大變面白く拜見致してゐます此案内を繙きつゝ地圖を擴げて對照しますと全く其地に遊んでゐる樣な心地が致しましてまことに嬉しく感じます」

◇永野夫人はお年若な美しいお顏に笑を湛へて時々下を向きながら如才のない應對振を見せて語られる

◇「宅には九つと五つになる男の兒二人限で長男は城南學校に參りますし二人とも自分の事はなるべく自分で始末をするやうにさせてゐますので餘り手を取りませんが矢張り一家を持つてゐますと何かと雜事が多いもので常に心掛けて居ても却々規則的に片付けて行く事は困難で御座います

御承知の通り官舍は高臺でそして衞生上申分のない場所ですし始終涼風が吹通しますので七月の初めまでは窓を明けて置けばお寒い位で御座います從つて避暑に參る考へも持ちません、たゞ子供等が夜分が暑いものですから毎年八月の半頃から二、三週間位元山の海水浴に參ります、之は毎年の行事の一つで御座います、今年も主人は官命で出張致しますから留守中を利用して小供を連れて參る事に致して居ります、元山の海水浴場は設備も完全ですし旅館もよく海も大變奇麗で御座います婦人方は隨分元山に御出かけになります」

と夫人は茶菓をすゝめつゝ更に語を續けられる。

◇「子供には毎日學科の復習をさせる外ピンポンの對手をして樂しんでゐます、又お夕飯後は小供を連れて邸内や附近の小丘を散策して涼を納れてゐます之も銷夏の一つで御座います

◇外に樂しみも御座いませんが私は御琴が大變好きで京城に居ました時分には他所の奧さん方とよく合奏を致しましたが當地に參りましてからは滅多にお稽古をすることも御座いません」

夫人はお子さんが少いだけにお嗜みもよく習々何々の間にさつぱりとした御氣性が窺はれた。

婦人講座

子供の夏の晝寢は一時間以内がよい

暑中休暇と母親の注意

醫學博士　田中幸一

暑中休暇、散歩等、運動が過度になり易く殊に暑中の間は誰でも健康を最も注意せねばならぬ時である、殊更そろく學校でも暑中休みが行はれんとしてゐるが兒童諸氏は無意味に暑中休みを過ごさぬやうに注意せねばならぬ、夏は誰でもの身體が疲れ易い時で稍すれば不規則に流れ易く身體を

惡化

さしてしまふことが往々あるのである、是で其休みも無益となつて意義が沒却されてしまふのである、茲に於て兒童の保護者も大に注意して虛弱な兒童の所有者は衞生上に注意して健全な身體に恢復させ頑丈な兒童は益々頑丈になる樣にしなければならぬ、暑中兒童の衣類は出來る丈け輕く涼くして胸や腹さへ包めば

裸體

でも差支ない、只戶外では必ず帽子をつけ、又帽子を忘れぬ事に注意せねばならぬ、腰衣はゆるやかな物を用ひ腰冷を防ぐ爲に是非腹卷を用ひさし腹を冷やさぬ樣注意し食物は丈夫な子供には左程減少さす必要はないが一度に多量を與へぬ事及び其の時間を守る事が大切である、間食も午後一回位分量を定めて與ふれば敢て差支ない、然し夜寢る前には決して與へてはならぬ、夏は兒童の喜ぶ

果物

が豐富であるが必ず適量を與へねばならぬ、殊に注意すべきは未熟な果物は斷然與へぬ事である飲料物では水道の沸し立て以外の水は全部沸騰させた後でなければ危險千萬である、氷ラムネも成るだけ避けるやうにせねばならぬ、殊にところてん、蜜豆、天ぷら、たら、貝類は兒童のよく好むものにして最も危險性があるから絕對禁物中は用ひないやうにした方がよい、運動は過度に流れず炎天にのみ居らぬやうに注意せねばならぬ

睡眠

は衞生を守ると共に必要なることにして平常よりも多く眠らねばならぬ、稍ともすればゆるかぜになり易く惰眠に陷り易い、晝寢は午後一時間位は差支ないが然し一時間以上に達すれば身心倦怠となるから成るだけしないやうにすべきである俗に云ふ夏負をする子供は何か原因の存在してゐるのだから醫師に見て貰つて相談することが必要である、又腹痛や下痢を起し易い子供は胃腸に故障があり寄生蟲が存在してゐる兒童であるから是も直に醫者の診斷を乞ふ必要がある。

旅先でも自分で結へる　海水浴の髮、溫泉の髮

東京で流行の夏向の銀杏返し

梅雨も晴れて眞夏らしい陽の光が輝き出しました京城の各學校も昨日から夏休みに入り海に山に、子供達と一緒に避暑旅行に行く季節となりました、わたくし婦人が旅先で一番苦しむのは髮の事であります、地方にも上手な髮結さんは澤山あるけれども好みは本當に氣のもので

馴れぬ髮結

さんに結つて貰ふと例へそれがよく出來てゐても何だか斯う氣になるものです、そして髮の氣に入らぬほど婦人に取つて不愉快なものはありません、樂かるべき旅を、わづか髮の形位で不愉快に過ごすと云ふ事は、隨分詰らない事だと思ひます、それで私は旅先では成るべく自分で氣に入つたやうに結ふやうにしてゐますが、旅行先の異るに隨つて海と山とで、違つた髮を結はないといけません、

海水浴の髮

は芯なしにして、中だけ一つ結はへ、髷は無造作に結んで置きます、斯うすると髮の爲にもよろしいやうに思はれます、お化粧は、白粉を濃くつけて水へ入れと云ふ方もありますが、之は寧ろものかと思ひます、毛孔があいてゐる所へ澤山白粉をつけるよりも少し脂肪性のクリームを塗つて水から上がつたら

洗ひ落して

改めてクリームを塗り、牡丹刷毛であつさりと化粧をした方が良いと思ひます、山間の溫泉での髮は普通の束髮でよろしいが、これも涼しいやうに、先づ中を取ると分け目を耳の一寸位後から取つて、後を恐に小さな梳き毛を入れ、低く後の方へ梳かし、前は細い海ペッタイを入れて置き、髷は自身の好み通りに結び夜分は解して寢る方が髮の爲によろしいのです、そして此髮を結ふときは

水油を少し

つける位で、成るべくは油化粧にし、髮だけを汗止めに濕ひ化粧にした方が涼しげであります、又一般に夏向きの銀杏返しとしては、今、東京で流行して居ります芝居のやうなものがよからうと思ひます、此髮は東京へ行つて結つてみたのですが、これは總髮に廻りがつまり加減で髱毛なども入れず、輪も淺くしますと如何にも輕く涼しく見えます其に夏向の髮は輕くて涼しいが一等よろしうあります。（某夫人談）

夏向の銀杏返し（記事參照）

元雄基署長起訴さる

不法監禁で

雄基事件に關聯し此程突然辭職せる元雄基警察署長警部補□松は、不拘束の儘不法監禁の罪名の下に起訴され同地多屋旅館に假投宿を許されたが一件書類と共に淸津支廳に移され二三日中に檢事一行と來淸本署に收容さるゝ筈本件には二三の關係者があるらしい（淸津電報）

民間相談所と聯絡を協議

八月一日から事業開始の筈なる京城府人事相談所では開所準備の爲め二十四日午後四時より評議員會を開き民間相談所及職業紹介所と連絡の件及家庭の職業に就き協議する筈である又新に評議員として鐘路靑年會の具滋玉氏が囑託された

腐つて棄てた清飲料

六月中に於ける京城府内の飲食物の廢棄處分を受けた數を衞生課で調べて見ると、ラムネ四百五十九本、ダリスターサイダー二百三十六本、ダリヤサイダー百六本、王冠サイダーが四十八本が二十八本、混和水が二十九本である、果物では夏蜜柑五百六十一個、林檎九十五個、梨百二十八個、バナナ百六十三個、桃二百十六個である、ビールではサッポロビール七十九本、ウヰスキー（小瓶）五本、其他ビール二十七本である右は不良飲食物の主なるものゝ數のみを擧げたもので其他にも廢棄處分を受けたものは驚く可き數に達するので各自の注意を要すると

主人の不在に人妻の寢室へ

京城□通り十一番地四二五に住む□□生れ無職向井俊造（三七）と云ふ男は十九日午後一時頃近隣の□□の主人不在中を知つて六疊の間に就寢中の妻女の許へ侵入し淫慾を遂げんとしたのを巡回中の松野巡査が女の悲鳴を聞いて直に取押へた近來の熱さで寢苦しい儘に女が戶障子を開け放して寢るから惡いので夏の犯罪の多くは此機に乘じた者が多い

麥稈帽子が多い

汽車電車内の忘れもの

本町署だけて六月に三千七百餘圓

今日此頃の南大門驛を覗いて見ると學校生徒の歸鄕や家族連の避暑旅行等で汽車の乘客も時ならず混雜を呈して居るが一般に旱枯れの時期にも拘らず汽車乘客は是から九月頃に掛けて次第に增加する一方であるから驛員の多忙さと云つたら大抵ではないと同時に年々汽車中の遺失物が多くなつて來るが驛員や警察官の話を綜合して見ると夏期は行先きの物見遊山と同じやうに一體に忘れ物の多い時である乘客の忘れ物も全然向きと變り外出先きでは是非とも無くてはならない麥稈帽子や扇子洋傘等を平氣で待合室や汽車電車内に置き忘れて降車して仕舞ふ其の物品がたまつて夥しく所轄警察署へ持ち込まれて居るこれは要するに汽車中で知らず知らずの間に腰掛に置いて來て座席や網棚の上に置いた儘降車して立去るから目下の處では麥稈帽子扇子等が一番多い遺失物を整理して見ると常識ではどうしても判斷が出來ない大切な物品を忘れて居るのが不思議であると云ふ六月中本町署に屆出た遺失物は人員百八十三名で現金千九百五十八圓六十七錢物品百九十五點價格千七百五十圓五十錢と云ふ多額を示して居るが遺失者拾得者共に手數の掛ることであるから注意して貰ひたいとのことである

最近急に增加した平壤の職業婦人

物質文明の生活苦

華々しい巷に激しい勢ひを以て襲ひ押し寄せてきた物質文明の潮流と生活苦の必然的現象として平壤にも近頃著しく職業婦人の增加を見る樣になつた。照りつく樣な日と埃の中にも喘ぎ喘ぐ街路にも時代的な裝ひで職業に自轉車を操縱する助產婦、セッセと掛金取りに步き廻る女集金人、眩る樣な眼鏡と白いエプロン姿はよいがその裏には淚が滲んでゐるカフェーの女給、白百合の樣な淸潔なホワイトの看護婦、黑い洋服でペンを走らせる郵便局の女事務員、男勝りの技術員タイピスト一歩へ來れば平壤にも職業婦人の種類は多い。平壤の職業婦人の人數と月收とを種類別にして揭げると

事務員二十八名で中流以上月收三十五圓▲郵便局十名三十圓內外▲銀行會社商店約十五名四十圓內外▲停車場五名三十圓乃至六十圓▲看護婦約五十名三十圓乃至七十圓▲助產婦四十五圓百圓乃至二百圓▲理髮女髮結二十六名五十圓乃至百圓▲女タイピスト二十名三十五圓乃至四十圓▲電話交換手五十三名十八圓乃至三十圓▲電信技術二名三十圓乃至三十五圓と見られてゐる

又是れにも職業婦人と見做すべき藝妓たる仲居は二百廿二名六十圓乃至三百圓娼妓內地人二百十九名鮮人百四十八名で而年度の一箇年分遊興費は六十一萬三千圓を示してゐるが是等の大部分は樓主の懷を肥すものであるが是等悲慘なる娼妓は五年の契約が十年となり更に延び／＼して一生浮川竹から浮びえないものが大部分である。是に反し比較的華やかに其生活も哀れならぬ藝妓は內地人五十一名鮮人百七名で是等料理店の酌婦收入は約三十二萬圓であるさうである。カフェーの女給は約十名で三十圓乃至百圓まで其他料理屋の仲居旅館の女中、病院の看護ふき女、掃除女等も職業婦人の部類に加ふべきであるが、是等の數も近時著しく增加してゐる仲居の收入は百五十圓を下らないのが四五名ある華やかな商賣に哀れな姿で働いてゐる婦人を見出す時物質文明の生活をまざ／＼と見せつけられるのである。（未完）

走馬燈

朝鮮□□に九人の子を生んだ女が米國にある、どう云ふ都合で生んだかと云ふと▲一九一五年に三ッ兒を生み一九一七年に雙兒、一九一九年には大晦日で四ッ兒を生んだのである▲□□夫人のお膝下でも、かうして九人を生んでシク八苦してゐる女がある▲全南の榮山浦と羅州の間の□□川に最近世にも稀な壯觀な橋が架けられた▲此の橋は晴天の日は通れもしたが一寸雨でも降ると—それは蚊の小便ほどのもので—直ぐ水浸りになつて通行が出來なくなる然も延長四五尺といふのだから始末が惡い▲世界一と譽められも一體何んの役めの橋やらトタシンが口あんぐり▲何んでも此の橋一つ架くるのに五六千圓もかゝつたさうだが何の役にも立たぬ餘計な長築は大金をかけた役に立たぬ橋よりも丸木一本でも好いから通行の出來る橋の方がゾコウか好いと思ふだらう▲といふ投書がヒラく

ヌクテの□□

（慶尚南道□□）で捕獲したヌクテは今回府內□□町の□□大原氏が當局の許可を得て買收した上近く大正公園で一般の見世物とする筈（釜山）

少年小説　一人の伯父【下】

原田紫山

千代吉はその翌日から每日お醫者通りをする時に伯父さんに逢ひたいものだと思つてゐたが、伯父さんはもう何處へか行つてしまつたのか一度もその姿を見かけなかつた。

『伯父さんに逢へたかね。』

家へ歸ると、何時も母親がかう言つて尋ねた。

『いゝえ今日も逢へませんでした。』

と千代吉は答へるの外はなかつた。

『ちやきつとお家へお歸りになつたのだらう。』

と母親はかう言つて目を伏せた。

ところが五日目に千代吉は祖母さんのお墓で又もや伯父さんに逢へた。千代吉はすぐ伯父さんの傍へ駈け寄つて、

『伯父さん！』

と聲をかけた。伯父さんはなつかしさうににつこりして、

『や、私のことが分つたかね。』

と言つて自分も千代吉の方へ步み寄つた。

『分りました。お父さんもお母さんも伯父さんのことを心配していらつしやいますよ。』

『さうか、それは有難う。』

『伯父さんは今何處へお家があるんですか。』

『私の家……この近所で……』

伯父さんは苦笑ひして、

はないよ。ずつと遠いところへある んだよ。』

『さうですか。』

千代吉は少し考へて、

『伯父さん、私の家へ行きませう。お父さんもお母さんも大層伯父さんに逢ひたがつていらつしやるんですから。』

『いや。』

と伯父さんは首を振つて、

『さういふ譯にはいかないのだよ。私はもうお前の家から出た體だからね。』

『いけませんか。』

と千代吉はがつかりしながら、

『來て下されば好いのにねえ。』

と言つて悶くんだ。

『有難う。お前は親切な子だ。私も實は行つて見たくないでもない。殊にお前からそう言つてすゝめられると飛んでも行きたい。けれどもね、さうしても祖母さんに濟まないんだよ。』

『……………。』

千代吉はその上もう言ふべき言葉を知らなかつた。

『私は今日私の家へ歸らねばならない。お前にも、お前のお父さんや、お母さんにもいつまた逢へるか分らない。併し又逢へる時がないでもあるまい。隨分體を丈夫にしてえらい人になつてくれ。お父さんにもお母さんにもよろしく言つてくれ。』

伯父さんはこれだけ言ふと、祖母さんのお墓に一禮して、頭をくしてんで何處へか行つてしまつた。千代吉は默つて伯父さんの後姿を見送つて、やがてすご／＼とお家へ歸つて行つた。母親はいつもの通り、

『今日も伯父さんには逢へなかつたの。』

と尋ねた。

『逢ひましたよ。けれどもね、伯父さんはとう／＼行つてしまひました。』

と千代吉はこれだけ言ふと、悲しくなつて聲を立てゝ母親の膝に泣き伏した。

『さうかね、まあ！』

と母親も淚ぐんで俯向いた。千代吉はそのまゝ暫く泣いてゐた。泣きながらも伯父さんの姿は瞼から離れないで、氣の毒なお方といふ考へが胸一ぱいになつてゐた。（了）

撤兵と在留民

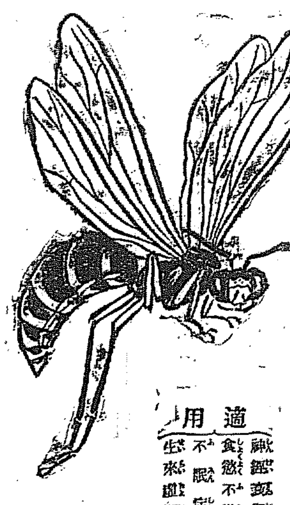
踏み留る者は相當不便を感ずる

[illegible]

東拓所長更迭

[illegible]

七月廿三日（舊曆六月十日）



品質本位

蜂印香竄葡萄酒

飲めば飲む程血となり肉となる蜂葡萄酒

適用

病後衰弱の人　食慾不進の人　不眠症の人　生來虛弱の人

精力減退の人　消化不良の人　手足冷性の人　腺病質の人

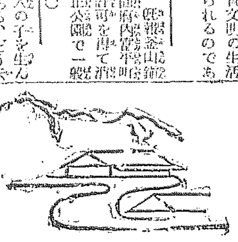
貧血目眩の人　病後衰弱の人　血色惡しき人

美味＝最も快美にして萬人の嗜好に適し

滋養＝最も豐富にして氣力と體力を增す

株式會社　近藤利兵衞商店　東京本町

1-JN-44



東萊溫泉は朝鮮唯一の靈泉

蓬萊館は客室完全貸間あり

釜山から自動車電車一時分

京城明治町二丁目

雜株現物賣買

睦三商會

電話一三二四番

化粧文化の第一位品

金鶴香油

本舖　花石鹼の部

東京肛門病院長谷泉先生創製

ぢの藥ヒット

あらゆる痔疾一切を切らず灼かず注射せず完全に治癒せしむる効力は大に驚くべき新發見の……

說明書何人にも無代進呈◎發賣東京北島町一番地東京社藥品部

來る二十二日より三日間

三中井の夏物藏ざらへ

三中井の活躍…豐富な從來の持品を一掃する爲めにいよ／＼三中井式を發揮して社會奉仕的大英斷!!凉味津々たる薄物を筆頭に中形白縞などあらゆる絹綿布を網羅し活氣漲る賣出しの場面!!空前の特價を持つて提供仕り候間是非此の際御來店被下度候

京城本町

三中井呉服店

獨國の西伯利撤兵は政府聲明の如く斷行されることになつたが其れと同時に起る可き問題は今後同方面に於ける我邦人の國際を如何にす可

してはもとより相當の保護を加へる譯である而して之等に關する詳細の事項は近々開かる可きチタ政府との協商に依つて決定されるであらう撤兵

の抵抗を築いた人々で内地に引揚げても適當なる職業を發見し難く又歸國しても事情の異なるが爲に種々の不便多く露國自由なる活動の困難な

……ある、之等の邦人は出兵前に於て……れも相當に盡瘁してゐたのであるが出兵の爲め甚だしい

露人の反感

を抱いて營業上にも多大の影響を蒙り駐兵中は之……の邦人は軍隊……たので撤兵を喜ばず其の營業を失ひ軍隊と共に撤退を餘儀なくされて居る但し撤兵後も留踏……利益を……るまでは非常……は出來ないであら……（沙里院）

沙里院電話稍改善

……交換手の不親切で不平の聲……つゝありと……するのみならず現今に於ては其通話……中かすめば先方より氣を利かし通知する有樣にて一般に好感を與え

天幕講習會

……本月內に來任する……長とする終營隊は滿鐵の招聘により……非能助氏より約百名の指定で何れも中學校卒業以上の學力を有するものを選び……子爵を顧問……習中は天幕生活をなさしむる方針であると（東京）

まだまだ暑くなる
けふの正午は九十度

一兩日來俄かに暑さが加つて室內に坐つて居てさへ汗が滲み出る、此炎暑に外で筋肉勞働に携つて居る人の體からは瀧のやうな汗が流れ出ることであらう、町の眞中の小さな路地の風通しの悪い處などは如何にか落し暑いことだらう、今年の二十一日までは最も氣溫の高かつたのは六月二十日の三四、五（華氏九四、一）が最高であるが二十日は最高が三二、五（華氏九〇、五）二十一日の正午は三二、三（華氏九〇、一）である昨年の七月二十一日は二三、五（華氏七四、三）で今年とは八、九も違つて居る昨年の最高は八月十五日の三六、〇（華氏九六、八）である、測候所の語る所に依れば昨今の暑さは益々加はつて行くだらうと

御用を果して賣られゆく馬（二十一日軍司令部にて）

戰鬪演習の歸途 日射病で三十名
南大門通で三名卒倒した

龍山步兵第七十八聯隊第九、十、十一、十二の四箇中隊は二十一日午前二時から孔德里方面に於て戰鬪演習を行ひ同九時歸營の途に就いたが此の日は暑熱殊に猛烈だつたので途中日射病で倒れるもの續出し各中隊を通じて三十名に達した模樣である、第九中隊の初年兵丸木光好外二名は炎天下の行軍に耐へ兼ね隊伍を離れて歸營の途中午後一時頃府內南大門通り大阪朝日新聞支局前まで來て倒れたので大騷ぎになり患者は直ちに同支局及び附近の民家に收容され豫め斯んな事もあらうかと警戒して居た太田二等軍醫の手當を受けたが丸木二等卒は重態である患者は間もなく擔架で衛戍病院に移送された

輓馬途に斃る

高陽郡漢芝面上往十里三三三番地金漢禎（三七）は二十日午後四時頃下水敷設用の石材を荷馬車に積載して若草町四一番地に差蒐つた際該馬は日射病に罹り斃死した又吉野町一の八番地崔弼馬輓き金鶴瑞（三〇）は二十一日午後一時半頃石材を積載して南大門通り三丁目附近を通行中該馬は暑氣の爲め斃死された

東宮乘御の 自動車に故障を生ず
入江侍從長進退伺を提出す

東宮殿下には十九日午後六時旭川御着驛前の奉迎門に差懸るや突然自動車に故障起り運轉不能となつたので供奉員は之は一大事と狼狽したが殿下には直に豫備の自動車に乘御旅館に入らせられた入江侍從長は直ちに進退伺を提出したが殿下には御休のことだから故障は起り勝ちであるから別にそんな心配は要らぬと仰せられたので入江侍從長は感激して退出した（旭川電報）

私は只今 永別の道に上ります
人道橋から投身した皮敎憲は眞面目な青年だつた

二十日午前十時頃漢江人道橋から三國力捜索したが未だ發見するに至らない、課長に宛た遺書は極めて簡單なもので一向其の原因が判らぬ、唯文の書を記せば

「私は只今永別の道に上ります、私のことは孫君に聞いて下さい 二十日午前九時頃」

とある、右に付伊東課長は語る

同人は昨年五月最優等の成績で傳習所を卒業して本局勤務を命ぜられたのですが非常に眞面目な男で鮮人としては誠に模範的な人物でした、投身の前日まで一日も缺勤も遲刻もしたことがありません、死因に付いては確實な眞相が分りませんが同期卒業の親友で共に本局に勤務して居る孫君に聞いて見ましても判然としたことは判りません、年頃が年頃ですから若しや婦人關係でもありはせぬかと色々調査して見ましたが其の方面のことは全然ないらしい

親しい友達が意外な横死を遂げたので非常に落膽して愛はしげな面持で孫君は語る

皮君の家庭は兩親と兄が二人それに弟が一人居ります、父母や二人の兄達は日頃何にも仕事をせずに皮君と弟が俸給を貢つて一家を支へて居たのです、弟は皮君のやうに眞面目な頭のいゝ男で近々內地に勉強に出掛ける筈になつて居ました、それに付ても皮君は少からず氣を揉んで今後は自分一人で一家を背負はねばならぬと非常に苦に病んで居ました、それに今一つは自分で少しも氣の進まぬ結婚問題などが起きて居ましたがそれ等が原因したのか近頃神經衰弱に罹つて居ました、三日前も世の中が厭になつた死んで仕舞ひたいなどと言つて居ましたが、まさかそんな無茶なことはしまいと思つて居ましたのに取り返しの付かぬことをして呉れましたと悄然として居た

被告は畜生道に墮ちた
然し被告は同情の餘地がある
スマ子の嬰兒壓殺事件公判

片山すま子の嬰兒殺しの續行公判は二十一日午前十一時から京城法院第七號法廷で開かれ傍聽席は滿員の有樣で非常なる緊張味を見せた例の如く諸澤裁判長の住所氏名の訊問に次いで千葉檢事は立つて「被告すま子は……被告は私生兒である、姙娠の兒が何時生れるかも知らずに居た位である、生れると同時に泣かれると、家人に氣付かれると思ふ、突嗟の考から殴に挾んだのであつて殺害する目的でなかつたのは事實である。」と不義を働き畜生道に落ちて罪を犯すに至つた、然しながら同情すべき點がある……一年六箇月の懲役を……と同情ある論告をした、縄田辯護士は……辯護をなした……十一時五十分閉廷した

兩軍必死となり 互に相讓らず
立教對滿鐵第二回戰
十二回でドロンゲームとなる

滿鐵對立教大學第二回野球戰は二十日午後五時から飯田氏球審中澤氏壘審を以て開始された。此の日滿鐵軍は主將松島を加へて必勝の氣魄を示し立教は坪川を立てその速球を利して勝を制しやうとした。又飯田球審中澤壘審の審判振りは實に元氣で觀衆をして思はず手に汗せしめる程に面白いゲームが續けられた。兩軍共に陣を整めて讓らず。殆ど三壘を踏む者も無い有樣であつたが三回裏に依然滿鐵は無死滿壘の好機を得猛打者原田絶好の安打を放つて遂に三點を先取し滿鐵は敵の好機を常に破り乍ら九回の裏迄得點を許さなかつたが二死後曾我安打し續く坪川四球に出しを見て立教は此の機に學敗を挽し一點なりとも取らんものと次打者山田を退けて竹中がボツクスに入り巧く安打して走者を生還させ又々川島に代つて吉田を出し遊撃にゴロを放ち一壘が失する間に坪川竹中二點を入れて同點となり橋本の遊ゴロに九回は終つた此處にエキストライニングゲームとなり遂に十二回を完全に終るも猶兩軍得點を爲すに至らず夕闇はグラウンドを掩ひ遂にドロンゲームとなつた程に近來に無くゲームは緊張して居つた閉戰七時四十五分

經過

第一回（兩軍零）
滿鐵 網干林田一飛松島中飛
立教 荒井永田遊直二神二飛

第二回（兩軍零）
滿鐵 小西千葉三振原田四球向井田三振
立教 太田三振曾我遊飛坪川三飛

第三回（兩軍零）
滿鐵 服部三振鍋島二飛網干三振
立教 山田三越安打川島犧打橋本亦三越安打に出でしも荒井バンドを失し山田本三間に狹殺荒井の遊飛死に了る。

第四回（滿鐵三）
滿鐵 林田勝頭右中間安打に出で松島のバンドに生き無死二走者を出す小西投手に迎へられて立ち投飛したるを投手二壘投して無死滿壘となり千葉左飛原田絶好の三越安打を放つて林田松島生還し猶小西壘踏き上る。向井田の投飛死に小西走還服部の一飛に終る。
立教 永田遊飛死二神の大中飛を網干背走して摑み太田二飛に終る。

第五回（兩軍零）
滿鐵 鍋島一飛死網干遊越安打林田投飛死松島投飛死
立教 曾我三振坪川四球山田三飛川島三振

第六回（兩軍零）
滿鐵 小西三飛千葉三振原田捕飛
立教 橋本投飛荒井二越安打二盜永田投飛二神左飛して好機再び去る

第七回（兩軍零）
滿鐵 向井田投飛服部一飛鍋島二飛
立教 太田右飛曾我投飛坪川二ゴロに生き二盜山田二飛死

第八回（兩軍零）
滿鐵 網干三壘安打となり林田の犧打に送られ二壘に據りしも松島右飛小西投ゴロに了る。
立教 川島四球に出で二盜を失し橋本三振荒井遊飛永田遊飛死

第九回（立教三）
滿鐵 千葉勝頭三越安打に出で原田中飛死を向井田三振服部遊飛死
立教 二神左飛死太田投飛死曾我二壘上の安打に出で二盜坪川四球に出で此の時山田を退け竹中之に代り打ち二三間安打に出で松島球を轉々させる間に曾我生還し遂に一點を擧ぐ又吉田亦川島に代つて打ち三間失を遊撃取つて投げしも間に合はず坪川竹中生還して同點と成り橋本三飛死して エキストライニングゲームに移る

第十回（兩軍零）
滿鐵 鍋島三振網干の遊ゴロ安打となり林田二ゴロ死松島の遊飛死に了る
立教 荒井遊飛死永田遊ゴロ一失に生き二神四球に出しも永田三盜に失して刺され太田の打球を遊失して二走者を生ぜさせる間に二神本壘に殺到してラインを踏み外しアウトの宣告を受く

第十一回（兩軍零）
滿鐵 小西中飛死千葉三振原田二壘上の安打を中央に送りて二壘を得しも向井田の投飛に了る。
立教 曾我三越安打盜壘を一壘投して二盜竹中三振山田左飛吉田右飛死

第十二回（兩軍零）
滿鐵 服部三振鍋島二ゴロ網干三飛
立教 橋本勝頭三越安打荒井投飛に生き無死二走者を出す、永田三振二神遊越安打太田右飛死此の時夕闇迫りたるを以つてドロンゲームを宣告され試合引き分けとなる

滿鐵	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	失策
網干	6	0	3	0	0	1	0	0
林田	4	1	0	1	0	0	0	0
松島	5	1	0	0	0	0	0	0
小西	5	1	0	0	0	1	0	3
千葉	5	0	1	0	1	3	0	1
原田	4	0	2	0	0	0	1	0
向井田	5	0	0	0	0	2	0	0
服部	5	0	0	0	0	2	0	1
鍋島	5	0	0	0	0	1	0	1
	44	3	6	1	3	9	1	6

立教	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	失策
荒井	6	0	1	0	3	0	0	0
永田	6	0	0	0	0	0	0	0
二神	5	0	0	0	1	0	1	1
太田	6	0	0	0	0	1	0	0
曾我	6	1	2	0	2	1	0	0
坪川	2	1	0	0	1	0	2	0
竹中	1	0	0	0	0	1	0	0
山田	4	0	1	0	0	0	0	0
竹中	1	1	1	0	1	0	0	0
川島	1	0	0	1	0	0	1	0
吉田	2	0	0	0	0	0	0	0
橋本	5	0	2	0	2	1	0	0
	45	3	7	1	11	4	4	1

競技ルールを 無視した立教軍
打者を變更して審判官に通ぜぬ

滿鐵對立教の第二回戰は實に面白いゲームであつたが、第九回の裡に於て立教大學はその運動精神を無視して京城の球界を欺瞞して遂に同點を濟ぎ付けてゐる之について京城野球通は「京城市民は未だ曾て斯の如き卑劣なる戰法を用ふる野球團を迎へたことが無い若し、立教大學の野球團がルールに暗い故を以て之を詫びるならば問題は別である」と前提して語る

立教大學は滿鐵との第一回戰に於て三壘手が線上に立つて打たれた飛球を取らうとする時滿鐵の走者鍋島を……走者が守備を邪魔せんとする野手を避けたる場合は此の限りに非ず（此處は捕球の邪魔をするを避れ）……三壘手の後方を通つて走つた時と云ふ規定が有るにも拘らず走者が三呎を線外に走つたと苦情を持ち出し、又第二回戰には立教の走者が本壘三壘間に挾殺されて球を持つ捕手を避けて三呎線外に走り出でてアウトの宣告を受けたことに不平を鳴らし秩序もなく數名の選手は審判者に詰め掛けて苦情を並べた。之は全くルールを無視したもので左記の各項に反するものであり、又運動家としての精神に悖るものである

走者アウトと成る場合の規定

第五十六條第七項 走者が第一壘より第二壘へ、第二壘より第三壘へ、第三壘より本壘へ走り、若しくは壘に戻らんとして逆に走る際野手の持てる球を避けんとして各壘を結ぶ直線の側方三呎以外を走りたる場合。但し野手が打たれたる球を捕へんとして、走者の進路を塞ぐ時は其の後方を通過すべきものとす。此場合には三呎以外に出づるも走者アウトとなる事なし。

とあり又審判者に對する規定には

第六十五條 如何なる場合と雖も主將及び競技者は審判者の裁斷及び宣告の當否に關して論爭することを得ず。

と定められてゐるのである。又、立教が九回の裏に於て山田を退けて竹中を打者として出した後再び山田を出場せしめたことは

第二十條第二項 補缺は如何なる場合（攻撃又は守備に限る）に於ても、審判者がタイムを命じ得る時にして、審判者に記入しある競技者と交代することを得但この交代せられたる競技者は再びその試合に加入する事を得ず

と云ふ規定を無視し、主將は之を審判者に通告せざるのみならず多くの記錄者を誤らしめ己に都合の善い打者を出さしめ甚いては打擊順をも代へ全く京城運動界に稀に見る不善なる例を殘したのである。縱令東都大學リーグ戰中の若冠であらうとも是位のルールを知らぬとは云はれまい。立大たるもの宜しく一流の運動家としての精神を習ふ可きであらう

墓を發掘して 死體から生膽を取つた
鍾路署に捕はれた犯人の怖るべき犯罪を自白

二十日鍾路署では府內長沙洞二〇三番地支那人劉遐（五〇）を殺人被疑者として檢擧し取調べると同人の口より恐るべき犯罪を自白した、同人は……新しき墓地を發掘し……死體を掘り出して……膽を取り出し……る見込で目下取調べ中

何處へ行く？
賣りに出た廢馬の運命
軍縮に祟られた馬が十二頭

軍司令部騎兵隊の廢馬競賣は廿一日午前十時から軍司令部正門左手の林間で行はれた、久しく主人を乘せて戰場を馳騁した馬の……一つとなつて……十二頭が……買手の……處かへ……

二十四日汝矣島で 航空大隊の檢閲
飛機は鐵道で輸送す

平壤飛行第六大隊の檢閲は來る二十四日京城汝矣島が原で受ける事となつたので二十三日飛行機は鐵道輸送により二十四日百數十名の隊員は汝矣島に於て組立て高木大隊長の檢閲を受くると

流行く溺死體
他殺ではない

二十日午後五時三十分頃入道橋上流約五十間の神合に漂流して居る溺死體を通行人が發見したので引揚げて見ると推定五十三四才の鮮人男で死後約二十時間位で自殺か誤死か分らないが他殺の疑ひはないと警察では云つて居る。

孝悌洞に 溺死體
覺悟の自殺か

二十日午前六時頃府內孝悌洞三三三番地支那人經營の製物工場の裏手に當る深さ一丈位の井戶中に年齡五十歲位の鮮人男が墜落死して居るのを發見し東大門警察に屆出た係官が……

老婆行き倒る
慈濟病院へ收容す

二十日午後八時頃府內……町の路上に……入老婆（五〇）位が行倒れたので附近の者が急報し……から係官出張し慈濟病院に收容手當中だが本人は忠清南道天安の者で飢ゑの爲め倒れたもので他に病氣はないらしく空腹の爲め一言も言葉が出ないさうな

熊谷清水選手 濠州へ向ふ

濠州ローンテニス協會の發表に依ると日本庭球選手熊谷一彌、清水善造兩氏を濠州へ迎へる交涉は順調にまとまつた（シドニー電報）

三越で日用品 二割五分値下

三越では農商務省の鶴見局長の物價問題に關する座談を聞き共鳴する所あり日常必需品に對し二割五分方の値下げを斷行すると右に就いて仄聞する所に依れば三越本店構內に一種の日用品市場を設け雜貨吳服などの日用品を集めて販賣し先づ本店にて試驗的に營業し其の結果に依つて漸次各地支店に及ぼして行くらしい（東京電報）

進行中の電車 發火す
乘客負傷す

二十日午後二時十分頃新龍山行電車一一七號が黃金町三の二五四番地附近を進行中運轉手室に設置してあるコントローラーのシリンダーとファインガーとのチップの接觸に依つて俄然一大音響と共に發火し進行を停止したので乘客は孰れも總立ちとなり大騷ぎを演じたが乘客の一人府內……町一八八番地雜貨商……（五三）は慌ただしく飛び降りんとして胸部を打撲し田中丸醫院に擔ぎ込まれ應急手當を施したが治療一週間を要すると

社會課に 疑獄事件
課長辭職す

東京市社會課疑獄事件は取調の進捗に伴ひ同島社會課長に係る疑惑濃厚となり同課長の辭職と共に調査の結果公設市場聯合會積立金平和博の迎賓館、自治館等の建築工事に對して何等かの事情伏在せるものゝ如く同氏の費消した多額の使途に關聯して事件は近く具體化せんとする模樣である（東京電報）

列車から 振落さる
生命覺束なし

二十日午後三時三十分龍山驛發元山行列車が高陽郡漢芝面を進行中列車入口で外見をして居た四十餘りの鮮人男が列車から振落され頭部に重傷を受けたので直に停車收容して清涼里驛まで運んで應急手當をしたが生命覺束なしと

料金滯納者に 通話停止
財界不況の反影か 加入者の横着

大正十一年度第二期分電話使用料滯納者に對し七月二十一日から斷然通話停止處分をする事にしたが本局二百八十五名龍山三十二名で現在加入者の數に比して停止者の割合は本局が六分八厘龍山が四分四厘に達して居る財界の不況と多少關係して居るとも言へるだらうけれども其の大部分は納入期日を忘れて居るか、通話停止になつてから納入告知書の不着だと云ふ樣な口實で申告する向きもあるが、要するに告知書が到著したら即刻納入さへすれば郵便局としても非常に手數が省けるし加入者としても通話停止の不名譽と不便とを忍ぶ必要がない事になるのである。

長春土用の天候

土用入天候晴氣溫最高八十九度二分最低七十一度八分昨年同日に比し稍氣溫低し（長春電報）

觀世流謠會

南山町觀世流松錦會では二十三日午前十時から明治町二丁目不老園で半歌仙素謠會を催すと

コーヒー牛乳

盛夏季の飲料として日本均質牛乳會社發賣の新製品である純牛乳にコーヒーを加味したもので其儘即座に使用され使用後は栓をして置けば別に腐敗しない、冬期は溫めて用ゆれば好い、今回本社代理部で特約し一般に發賣した、夏季贈答用品として格好である 一合八勺入一本三十五錢である

キネマ獨り言

常設としての歌劇が京城から影を潛めてから當然擡頭して來なければならないのは活動寫眞であらねばならぬ、◇不景氣の故も手傳つてゐやうが何うしたものか最近の映畫界は皆所屬會社から配給して來るものをそのまゝ◇少しも常業者の選擇が見られない、最近黃金館で金鮮辯士の競演會をやつた外に◇多少光つた映畫が見ゆるが、それも多少好いと言ふ丈けで、觀客の渇欲を下げるやうな映畫はない、近いうちに大正館に米國メトロ會社の『默示錄の四騎士』の十一卷を上場するさうだ◇不景氣だからと言へばそれまでだが『東への道』『罪惡』『妖婦インペリア』『テオドラ』なんて言ふ大寫眞を持つて來てキネマファンを喜ばせて與れる館はないものかしら

取消

貴社御發行七月二十日附京城日報第五面に『會費を騙取す』と題したる一項中羽田岩吉は現に本會事務員の如く記載しありたるも同人は既に解傭したるものに有之本會に全く關係無之候尚記載事項中楠尾氏に關する分は全部事實相違に付可能御取消相成度此段申込候也
大正十二年七月廿日 朝鮮建築協會
京城日報御中

▲濟生堂新築披露宴 京城本町四丁目濟生堂主川瀨濟治氏は本春以來店舖新築中の處今般落成したると渡鮮十週年の自祝を兼ね友人知己四十餘名を十九日午後七時から自宅に招待し盛宴を張つた

けふのメモ（廿二日）

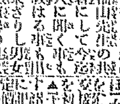
▲土曜日▲辛卯▲友引▲陰曆五月二十八日▲護良親王薨せらる（建武二年）▲立教大學野球戰（午後四時半於培材）▲本莊幽蘭講演會（午後七時半開座）

天氣豫報（廿二日）

晴（一時曇）
二十日最高 三二、五 九〇、五
廿一日正午 三二、三 九〇、一

宮內省御用達
水道衛生煖房工事設計請負
須賀商會京城支店
京城大漢門前 電話一八三五番
本支店所在地 東京 大阪 神戸 京都 名古屋 博多 大連 青島 臺北

皇國の礎
當二十二日ヨリ
鹿兒島縣伊作田村に起りし痛ましくも涙多き三つの事實教訓哀話を脚色せるもの
此の映畫に附す可き代名詞無しとは一度見し教育家諸士の言也
賛助 各學校職員生徒 在鄉軍人會員 各青年會員
撮影 伊作田村民總出
文部省推薦映畫
○鹿兒島四十五聯隊の出動を得て三個中隊の壯烈なる夜中の激戰
○痛ましくも悲しき訓導の犧牲の死に泣く七百の兒童
○國の爲社界の爲。自己の爲見よ前代未聞の犧牲的大教訓劇を
サーカス王第三回
マクラレン教訓哀話 耕す乙女 五卷
ハリーケリー活劇 空拳 六卷
入場料 一等八十錢 二等六十錢
黃金館
南鄉興行部（每日晝夜）
七日間限り

◎大阪醫學士澤田順次郎先生著
男女生殖器の構造
菊版天金三百五十頁 函入
▲空前の秘書 ▲青春男女の心得置くべき生殖器病と治療法

……特價……
正文社

こしあしのいたむ
坐骨神經痛
リウマチス疼痛
◎河合ヒミツ藥味（安樂散）
これは専門の權威ある貴重藥……
東京本鄉區藥坂町五六 河合景作 振替東京四六一八二番

ピオフェルミン
急性及慢性腸加答兒・常習便秘・小兒腸疾患・腺便・腸消化不良
鼓腸・慢性腎臓炎・糖尿病・中毒性皮膚病殊に蕁麻疹等に對し
ピオフェルミンは優秀なる治効を奏す。說明書進呈
製造元 神戸市二宮町 株式會社神戸衛生實驗所
發賣元 大阪市道修町 武田長兵衛商店
全國知名藥店に販賣す
粉末及錠劑あり
(156)

安中草三 第四十三回

猫遊軒伯知講演

老婆殺さる

白藏は小聲で『徹て牢の内で話をした俺の情婦だ、あの慾深婆アが態々近づくて此家の妾になれと云ふのをおさとが俺に情を立て、與れるとは嬉しい、捨置いちゃア何んな目に遇ふかも知れねえ、婆ア助けて置けねえから殺ら思へ』と白藏は血相變へて踏み込んで斬り倒さうと思ひましたが、生憎刃物がないで有合ふ手頃の棒を押つ取り雨戸を捻ぢ開けて縁側を飛上り、ソッと中へ入るや否や突然老婆の脳天をムンヅと擲んで捻じ倒し、起き上らうとする所を脳天を打つたから堪らない、老婆はウーンと仰向けに倒れて其儘往生、不意を喰つておさとは吃驚仰天『アレー人殺し』と立上らうとする其口を押へて『おさと俺だ、白藏だよ、靜かにしろ』と云はれてハッと心付き『オヤ白さんかえ、私ア本當に何うしやうかと思つたよ、聞けばお前さんは牢を破つて逃げ出し、人相書が廻つて居るといふではないか』白『それもお前に逢ひてえばつかりだ』さと『能くマアお前さん達者で居て與れたね、本當に私何の位神佛に心願をしたか知れないよ、今迄何處に隠れて居たの』白『大分詮議が嚴しいから、此間まで小田の淺間山の洞穴に潜んで居たのよ』さと『さうと知つたら逢ひに行つたものを』白『來たつて仕樣がねえ洞穴だからな、時におさと、何しろ腹が減つて堪らねえから飯を持つて來て喰はして與れ』さと『あいよ今宵は旦那樣が留守で、女郎買に行つてお留守だから、緩くりしてお居でよ、今御飯を持つて來るから、オヤ〳〵誰か戸外に立つて居るやうだが、一緒に牢屋から來た人かえ』白『ウム牢の中で一緒になつた男だが、去年の秋まで武家奉公をして居たとか云ふ話、大分腕も達者ださうだ、是から俺が大仕事をする手助けに爲やうかと思つて連れて來たのだから、手前は其積りでな』さと『そんなら此方へお上げなさいな、待つて居らつしやいよ、お酒を盗んで來ますから』と臺所へ出て行く、間もなく銚子を燗せた膳及び片手に鉄利を提げて來て、行燈を掻立て、ふと見れば徹て土浦の屋敷にて見覺えのある假川半三郎の若黨草三郎ゆゑ『おやまア貴方は草三郎さんぢやございませんか』草『オウ然う云ふお前は久保田樣の御新造のお家……』さと『ハイ私はさとでございます、道理ある親女の為めに據ろなく彼婆公に行つて居りましたが、去年九月節句の晩殺されたのを幸ひに出て參りました、貴方はどうしてマア……』白『何だお前達は知己の中か、不思議な處で逢ふもんだな、だが先が急がれるからそんな話は後にして飯を喰はうぢやアねえか』と白藏と草三郎は久し振りで酒に有付き、太かく腹を全べて白『先づ是で腹が出來た、おさと燃んだ處に厄介々々して居ると又捕まつて手前に逢ふことが出來ねえから、是から高飛びする積りだ、然し居せえすりや何時か一緒になれるから當分の間は我慢して與れよ』さと『ほんにマア儘ならぬ浮世の習』と云ひながら、お前さんの顔を見てヤレ嬉しやと思ふ心はホンの夢の間、此儘別れるとは、何と云ふ因果な譯でせう』と草三郎の前をも憚らず白藏の膝に縋れて泣き臥した、草三郎は顔を背向てホロリと涙を零してゐる、白『尤もだ、俺も手前と一緒に居てえのは山々だが、未練を殘して居りゃア御用と十手風を喰ひ又牢へ送り込まれるのは必定、暫くの辛抱だ、又の逢ふ瀬を樂しみに辛抱して居て與れよ、就てはおさと據物に話と無心がある』さと『何んでも持つて來なさい』白『着衣を二枚、それから男帯を二本と幾らかの路銀を算段して與れえ』さと『アイヨ』と涙ながらおさとは立上り奥土藏の網戸をソッと押開けて中に忍び入り、箪笥の中から無地の単物に、藤着物の衣類、銭金作りの長物、紙入を取出し、路用として鍵節の抽斗を捻じ明けて小判二百両を盗み出し、さと『一寸お前さん此方へ來て支度をなさいよ』白『草三此方へ來ねえ、こりやア俺の情婦の家だ、遠慮は要らねえよ』何だか草三にはサッパリ譯が分からず、只に招かれて白藏の云ふが儘に藏の中に入り身支度を整へた。

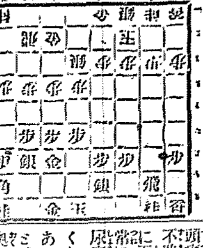
將棋新手合（二）

於京城吉野町松本武正氏宅

角落番　△五段 高橋桃木（大阪）　▲三段 松本武正（京城）

【圖は前號指了迄の局面】

▲持駒 松本氏 歩



△七五歩 ▲同歩 △同飛 ▲六八玉 △七一飛 ▲七六歩 △九五歩（ロ）▲七八玉 △六三金 ▲七九角 △七四金 ▲八八玉 △四二金 ▲七八金 △七三桂 ▲三六歩 △六一飛 ▲五七角（ハ）△四四銀 ▲同歩 ▲同角 △五一飛 ▲五七銀（以下次號）

呂木七段講評

▲（ロ）九五歩未だ早し六三金順なり

▲（ハ）五七角は悪手なり此處三七桂八五桂八六銀六五歩五七角と闘けて指す處なり

[illegible]

▲此頃[illegible]所の件に付き二三の當局者と紛擾を起し營業者の手を煩はしみるやうに願ふ何とか同業者の[illegible]便に行かぬものにや（貸金町愚生）▲市内孝子樣へ本年流行した梅酒入用なれば南山あります（明治町公設市場綺木店）▲石油界の殺菌液とか云ふ大變評判のよい液があるが京城に販賣店はありませんか（良商生）▲南京虫の根本的退治法を教へて下さい（困却生）▲市内に簿記學校はいくつありますか校名及び場所を（井川）▲學校とては無いが長谷川町に實業學院と云ふのがあります（係）▲英語志願の諸君閣下肥へ御來訪あれ黄金町木村百十（荒川）▲若いのに口髭が濃くつて三日も經てば目立つので讀者の中で良法御存じの方は本欄まで（若い者）▲七月二日附の京城新聞に依れば過般新羅宮殿下御駐泊の砌當局者は賭博常習犯の不都合者をして御前演奏をなさせた由之が事實とすれば實に恐懼に堪へぬ次第である盲人……殊に御前彈奏の如きは人格者であらねばならぬ事は勿論で當地の新聞界では新聞社に對しては[illegible]放送してみるのに京城府當局の人達には呆れた（大邱琵琶山人）▲私は一讀者ですが貴紙の欧壇に投稿さして戴けるでせうか（芳恵）▲投稿は御自由です（係）▲十九日朝本町電氣會社前で二十二錢入りの蟇口を拾ひましたがありますから紛失の御方は本町二丁目派出所でお受取下さい（下田）

木戸齒科醫院　京城永樂町二ノ三四

關釜連絡船

釜山發　午前六、三〇分　午後八、〇〇分

廿一日	朝	景福丸	夕	新羅丸
廿二日	朝	昌慶丸	夕	高麗丸
廿三日	朝	景福丸	夕	新羅丸

女のおりもの

回夢の間に治る

御婦人方は、月經以外におりものの事を、怖ろしい子宮病の結果とは知らず（おりもの）は女に附きものだ位に油斷して何の手當もせずに居られる人が多い樣であり升。それが爲に病勢はズン〳〵進んで月經不順、頭痛、眩暈、逆上、耳鳴、食慾不進、全身倦怠、各部に障害を起し常に下腹や内股の引吊痛み冷へ、常に下腹腰部が張りて重苦しく尿意頻繁となり、おりものが多くなつて黄、白、青色に變り悪臭ある血膿が混つて出る樣になる。ソレコソ大變病毒は子宮の奥から卵巣、腹膜、心臓迄及んで一命を失ふの重態に陥り升。幸ひに夫程でなくとも貧血の爲に全身衰弱を來し赤白帶下の毒の爲に子宮風を害され一生小供の出來ぬ不姙症を惹き起します。

回帶下の新療法

一體こしけなるものは、子宮病に伴ふ症候の一つであるから、其原因の子宮病を治さぬ内は、決して止まるべき筈がありません。されば從來の局部洗滌法の如きは、一時的姑息のものとして、新進の醫家は之を用ひません。然るに現代醫學の發達の賜として、何等の危險も無く、些の手數も無く、夜間の安眠時を利用して易々と治療の目的を達し得らる、最新の自宅療藥が出來ました。夫れは有名なる北島醫學士に依つて創見せられた「子宮さし入ぐすりラギナ球」なる新式の膣球で、此藥は内部に溶解して、子宮の病竈に向つて直接作用をするから、自然に子宮諸病の障害を防ぐ驚くべき奏功的の外科療藥であり升。されば子宮内膜、外膜、實質炎、卵巣、喇叭管、子宮周圍炎の症又は加答兒症狀は勿論、子宮糜爛疾（しようかち）子宮腟炎、出血、月經困難の諸症に惱まる、御婦人方は一刻も早く、良藥に救はれて、根本から絶滅せらる、事を奬めます。

實驗者 大阪府東成郡南[illegible]村字[illegible]砂子勝田勘之助氏夫人

ラギナ球の藥價は一週間分一圓、十五日分二圓、二十五日分三圓、五十日分五圓で、全國の有名藥店に販賣して居るが御入用の方は郵券三十錢封入（試用見本）本舗東京日本橋區新榮町合名會社三藥房へ御申込になれば ラギナ球二日分と「子宮病自宅療法書」及びおりものの治法の美麗なる書冊を無代にて進呈致します。又書冊のみ希望の方はハガキにて申込めば無料送呈します。

キハメ早キ りんり病藥 ベリール

悪性用特製 五百分三円
輕症用 百分壹圓
送料内地十三錢海外四十五錢

大阪西區九條通四丁目 發賣元 九條藥局
東京特約 竹村要三郎
振替大阪一八二六番
電話西三三三三番
全國到る所藥店にあり

269

ヘルメスウヰスキー

お進物には？
いゝヘルメス！

大阪市西區安治川通 祭原商店

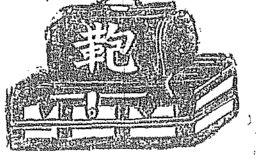
◎のんで三日目に効顯請合（村井弦齋先生實驗證明）

かつけ糖精

かつけ病一般、産前、産後、水ばれ、しびれ眩暈、心臓◎大瓶八十錢◎小瓶四十錢◎送料大十二錢、小五錢、海外四十錢◎有名藥店に有

證明書 實驗上尾崎氏糖精の脚氣胃病に偉効ある事を證明す 明治四十三年六月 陸軍一等軍醫正ドクトル 都築甚之助

發賣元 東京市澁谷町 尾崎兄弟商會



製造販賣

京釜線大田 朝鮮皮具製造合資會社
長距離電話二六〇番
振替京城九八七〇番

卸小賣

石鹸界のレコード

高級化粧用 レコード石鹸

本舗 東京 スタンダード油脂株式會社

高級 味白葡萄酒

トミホワイトポート

全國一流藥店にて販賣す

家庭和樂の泉

樂しき家庭の晩餐に或は心なき友の訪れの接待に老幼男女何れにも美味にして滋養に富める此純良白葡萄酒トミホワイトポートの一瓶は必ず常備すべき家庭和樂の源品なり。是非々々御愛用を祈る

日本ブドウ酒株式會社製造

本社 東京市京橋區南鍋町
工場 神奈川縣橘樹郡戸塚町 三五〇番
農園工場 山梨縣北巨摩郡登美村
關西代理店 大阪市東區道修町貳丁目 小西商店洋酒部

君もか君もか

『君もか』『君もか』と聽いて見れば皆ホシ人參規那葡萄酒を服んで居たらしい。全くあの葡萄酒は人參あり規那あり素敵だぞ。紳士諸君の間にはホシ人參規那葡萄酒の評判が莫迦に佳い。

ホシ人參規那葡萄酒

資本金貳千萬圓
東京
星製藥株式會社

ヤップ條約効力發生

研究考慮しやう
都市研究會員の府廳新築

……として『新事業は成るべく手控ふる方……

下半季貿易と財界の豫測（上）
財界に一轉機を劃せん
住井三井支店長談

日本の海外貿易最近の狀態を觀るに六月中旬は共に少々ではあるが輸出超過を示し七月に入り上旬に於ては大阪、神戸、横濱に於ける貿易は千二百萬圓の輸出超過となり可成著しき現象を呈して居る更に今日本貿易の上に一轉機を劃したものと見て差支へない、輸出の旺盛なるものは主として生絲、絹織物、綿絲、綿布等で輸出を續けて居る輸入に於ては棉花の輸入が大に減じた上に米、大豆等も減少して居り増加したるものは鐵類、肥料、羊毛、毛織物、機械類等で棉花、石油の輸入を續けて居る右の内最も重要輸入品たる棉花の減少した結果七月に於ては前の如く輸出超過となつたのである之れと相俟つて本年度は生絲の賣れ行きの良くなつた結果生絲相場が前年一圓及四五圓しかしないものが本年平均十一圓見當で賣れて居る右値上りの結果から蠶業家の懐に一億五千萬圓の收入増加を來して居るつまり之丈購買力が増加し從つて一般狀勢の恢復に相當貢獻する譯である金融界最近の狀態は一時の逼迫も緩和し漸次回復し上半期決濟も無事に終了した事であるから下半期は大體に於て現狀を續けるものと思はれる併し農産物の如何は目下の所不明である、が前述の如く蠶絲の好況と輸出超過が重要資料となつて相當購買力を増加し我財界は好轉するものと見て差支へないと思ふ所で上半期輸入超過の總額は三億五千萬圓であつて下半期の貿易を豫想すると輸入に於ては棉花、米、木材其の他鐵類、機械類は上半期に比し減少し輸出に於ては重要の生絲は米國の消費狀態良好にして生絲の需要旺盛なれば更に輸出増加となるべく次に綿絲布は支那及印度向のもの三ヶ月程の大口契約が出來て居るから生絲の好況と綿絲布と相俟つて恐らく下半期は輸入超過なく輸出の超過を見る事と想像する

大豆作柄と取引閑散

大豆は愈々需要旺盛期に入つたが昨秋新穀出廻り以來農家の金融逼迫と財界の不況を見越し思惑的に買備みする向き絶無なりし爲俄かに例年八月末あたりの持荷工合と酷似せる狀況を現はし目下大口のストックとしては仁川朝鮮倉庫にある三千叺を首とし平壤方面川筋に少量の在庫あるにすぎず、價格は五月六日より本月初め頃迄騰勢を續けて六月初め高値と稱せられた十八圓を遙かに突破し一時仁川倉庫レール渡し二十一圓五十錢を唱へたるが一時は……持前の強味あれば容易に手放さず消費地への買手方にても手控へせる安値の大豆の到着に押されて一寸弱くなり米安氣配と共に出廻りの狀況なり、本年の作柄を聞くに天候順調にて目下の所では豐作の見込なれたる向あり中にも本年は雨量不充分で稍被害を蒙りたる如きは三割も摺き代を感じたる處もあり本年よりは少く其出廻も早くも九月中旬以降との見込みなるが作柄としては先づ普通の出來榮へなりと、又一般……秋もの、作柄は先月來の天候に大に良化し少く共平年以上の收穫を豫想されつ、あるも、一般當業者を感ずるもの絶無なれば未だ秋ものに對し手當りをなし居る向更に無く何れも愈々作柄見込確實となりし上何等かの資に出でんと見送りつ、ありと云ふ

殖銀貯金現況

殖銀調査によれば同行六月末現在の貯金狀況は普通貯金人員內地人一四八、三四人金額八十三萬五百六十七圓〇四錢鮮人一二、八八八人金額三十四萬六千七百圓〇九錢合計四萬一千七百二十二人金額百十七萬七千二百五十七三人金額百十七萬八千三百八十八人、鮮人一五、三三七人金額十萬六千六十七圓十三錢、定期預金內地人七百十三圓四十五錢其の他三十三人金額千八百四十二圓二十五錢計一萬五千三百四十三人金額八十一萬六千三百四十四圓四十錢、定期預金內地人二七八人金額三千三百四十六圓二十七圓九錢鮮人三一人金額六萬八千三百二十七圓八十一錢合計三〇九人金額七萬一千六百七十三圓八十九錢、據置貯金內地人七四一人金額八萬六千三百九十六圓三十一錢鮮人一三〇人金額九千六百三十二圓九十二錢合計五萬三千百三十五人金額二百十六萬一千三百十四圓六十五錢前月に比し合計に於て千七百六十一人金額十九萬五千二百〇四圓〇六錢又前年六月末に比し人員六千七百十四人金額百〇一萬二三百八十四圓七十二錢の増加なり

綿絲伸惱む

綿絲界は六月上旬貿易出超に關し一萬來漸騰を續けて來たが下半期に入つてから悲觀されて居た米綿作況見通しの入電ありたると共に內地價格は稍行過ぎの氣味にて輸出商談整はず一方天津よりは內地高に倣はれて盛に逆輸入を見るに至り目下軟調に伸惱みの態で內地紡績も當値に落ちず一寸一服と云ふ商狀であるが八月に入らば一齊に買物要期に入る事とて或は一段の高値を見るやも識られざるも要するに今後の商況は米綿作柄如何によつて多大の影響を蒙むるべしと

滿鮮商議聯合會
十月安東にて開催

滿鮮商議聯合會は來る十月十日より三日間安東商業會議所に於て開催さる、事に決定したるが議案提出期は八月廿五日なりと

鮮銀理事
總會迄缺員の儘か

鮮銀理事は法律に依り定員三名と定まり居れるが吉田理事の死去により一名の缺員を生ずる事となりたるが臨時株主總會を開きて後任を選任せざるべからざる場合なるも定期株主總會も八月十七日に迫り居る事とて此際特に臨時總會を開くも如何との觀もあり或は定期總會迄缺員の儘にて置かるゝやも知れずと觀測する向あり

橫濱生糸相場

總督府人氣左の如し
二十日　成立額の成行にて十萬斤位の手合出來すべき模様なり信州武州格付斤に付一千九百圓

日鮮殖産創立總會

朝鮮殖産會社創立事務所は今回第二回株式申込期限に到り締切ると稱する株式の申込ありたると共に引續き…… 漢城し廿一日京城商業會議所にて創立總會を開きたり

內地金利（十九日）

	東京	大阪
コール	一一、五〇	一二、〇〇
無條件	一〇、〇〇	一一、〇〇
翌日物	―	―
月越物	一一、五〇	一三、〇〇
六十日物	―	―
當座割引步合	二六、〇〇	一一、五〇

大阪財界近信
化粧品課稅問題と海外輸出

我國の化粧品製造工業の幼稚なるは文化生活の低級なる現在に於ては免れない自然の數で從つて海外輸出力の如きに比して云ふに足らざるも又止むを得ない所であるが昨今の幼稚なる工業品に對し課稅をなさんとの議があるので當業者は課稅反對を唱へて居る、而して我國の海外輸出能力は昨年度に於て化粧品二百六十九萬圓石鹸四百萬圓で化粧品製造の本場たる佛國の千九百十九年の輸出額は化粧品八千萬法（フラン）邦貨一千五百萬圓に三千萬法邦貨一千萬圓に達するときは雲泥の相違で其他に香料類の輸出額は三千萬法邦貨一千五百萬圓で合計七千萬圓に上り時に一億圓の勢を壓せんとする勢ひであるから我國の四倍は多く文化低級の國家であるが故に化粧石鹸等の使用料少く輸出の僅少なるは當然の結果ではあるが最近支那印度南洋方面の需要も文化の進步に著しきものがあるのにあらず將來我國の化粧品石鹸の輸出地として囑望せられて居るが佛國は早く既に此の方面に着目し

市場の開拓に

力を盡して居るので我國としては此の際將來の輸出力に對し此の需要を充たすの工業力を擴めねばならぬ、又英國の如きも化粧品石鹸製造工業は非常に發達をなし居り世界に於ける化粧品の輸出者リヴアーブラザー商會の如き世界の巨大なる資本を擁して世界各地に大規模の工場を設立し大々的に活躍して居るが之れ又支那印度方面に着目して居る状態である、如斯化粧品製造工業が今や國際的の競爭をなし得る狀態にあるも若し課稅せらる、が如き場合あらば將來の大發展は遂に阻止せられたけばならぬ、のみならず化粧品は文化の進んだ國民にとつては必需品であつて需要者の奢侈品にあらずして必需品となつたのである、殊に石鹸の如きに至つては上下を通せず何れも日常使用品であるから生活上缺くべからざるものであつて之れに課稅せんとするは通行稅をとりて鰐物に課稅し飴に消費稅を課し自家を課稅するが如き缺點を有し更に税經濟の原則に叶はぬ論であるがそれは國家として其の課稅に反對の聲を上げると共に大阪商業會議所に於ても石鹸の課稅反對を決議して當局に陳情する所があつた

株式（廿一日）
現株市場出來値

銘柄	前場 今週物	來週中	後場 今週中	來週中
京取 引寄	八六.八〇	八六.二〇	八七.一〇	八七.八〇
仁取 引寄	三九.三〇		三九.三〇	
同新 引寄	四四.〇〇		四四.〇〇	
鮮銀 引寄	四〇.〇〇			
同新 引寄	二二.一〇		二二.一〇	
殖銀 引寄	五一.七〇		五一.七〇	
同新 引寄	二一.一〇		二一.五〇	
實銀 引寄	二三.一〇		二三.一〇	
商銀 引寄	四六.五〇		四六.五〇	
同新 引寄	三三.五〇		三三.五〇	
漢銀 引寄	四〇.五〇		四〇.五〇	
同新 引寄	八.〇〇		八.〇〇	
韓銀 引寄	四四.五〇		四四.五〇	
東拓 引寄	二五.〇〇		二五.〇〇	
同新 引寄	二五.八〇		二五.八〇	
朝紡 引寄	一三.八〇		一三.八〇	
鮮土 引寄	二八.〇〇		二八.〇〇	
滿毛 引寄	一七.五〇		一七.五〇	

京取續落
利喰に小戻す

京取株は昨後場大阪で新株引八十四圓九十錢今寄八十四圓三十錢の一歩安を入れて人氣は依然軟調にて短期は橋下川崎、浦田の追擊賣に中津賀井口の新規賣り落へに鮮人筋の買に……

前場京取崩落
大新は小戻す

今前場は昨後場大阪大新の後場八十四圓九十錢寄りの續落を移して人氣更に惡化し週間物には氣乘薄かりしも短期は京取始め役物に新規賣り出して主要株一齊續落して打止めたる機先今朝大阪大新の續いて小安きを移し人氣は依然買物勝にて週間物は閑散無活氣なりしも短期は京取仁新、大新續落して不勢に引せ他諸株も相變らずの閑散保合に大引した

後場更に低落
大新は小戻す

後場は前場大阪安に京取崩落に新甫立ちたる機先大阪後場大新八十六圓五十錢と引返しの報を入れたるも人氣は依然惡化を續け諸株一齊に續落して……

大新小戾す

大新は昨後場大阪の一層安に八十四圓七十錢と一圓九十錢安に引稍落押しの感ありしが今朝大阪の小安きに……

安取ヂリ安

安取株は諸株不勢の關係と人氣の付かざると相俟つて前下落の狀況を續けたが短期は前場より下値を辿り始め……

仁取續て押す

仁取新は昨後場京取安大阪軟弱の閑短期は底固く保合に引週間物は一圓安の氣配を示して引けたるが今前場は大阪の更に小安きと京取の崩落をピセと中村の賣浴へに池田川崎の買に……

京信新下押す

京信新は諸株の續落にも無關心に殆んど保合狀態を續け居れるが今前場は今週物二十圓八十錢と保合に寄り付いたが大引南の賣込高に二十圓ドタと低落して八十錢安に引小口の手合あり來週物は二十圓ドタの一本に寄合しを得た

大仲買店
仁川米豆取引所仲買人
店主　……

米況（廿一日）

仁川期米
前場機會待ち

▲第一節 昨後場々地の不勢に三十四圓六十六錢迄追戰を受けしが後大阪の下振りに七十錢臺に跳返して手堅く打止たが今朝は大阪寄附三十八圓丁度の移りて常中出來ざりしが先三十圓八十一錢と二丁高に寄付たり
▲第二節 大阪二節同事の移りにて常中出來ず先八十五錢に始め戾待ちの賣物に七十二錢と押したるも買氣湊はず八十三錢と小戾しに引
▲第三節 大阪五節〇二錢の小高き移りにて常中出來ず先八十三四錢を持合ひに引
▲第四節 常中出來ず先八十錢と小戾しの模先大阪六節〇九錢の高移りに九錢と返して引
▲第五節 常中出來ず先八十六錢よりも九十錢と小口買物に小戾したるも鳧送りに八十八錢と小弛み
▲第六節 常中出來ず先八十七錢より六八錢を採合ひに大引せり

後場反撥す

▲第一節 常中出來ず先三十四圓八十四錢と四丁安に寄り付
▲第二節 常中出來ず先八十錢より七十九錢引
▲第三節 常中出來ず中四圓十錢先九十錢より六錢と返して錢引
▲第四節 先五圓丁度より四圓九十九錢と割込み五圓十六と錢反撥し十五錢引
▲第五節 先五圓十一錢より七錢と締り〇九錢と叩かれ十錢引

稻は發育良好

永原京城期米取引所支配人の觀測によれば稻作は順調で水稻の如き發育良好である……

双方自重す

今前場入關常に小戻し手堅く持合ひたる……

米界餘聞

七月一日現在の內地殘存米額の數字を排として週氣に一派が前途の供給不足を高唱して居る事は昨報の通りであるが又た軟派の見解によると現在の通りで向ふ當てにはならず本天候としては大體作をして居るが唯我等の附目は分かり切つて居る米價の安からん事を望む一面値頃か天井に到……

京城穀物

正米現物

賣物漸少の傾向……

田代の奔走

東京の買方主力たる田代が當限の受渡資金に窮せる事は既に市場の風評に上つて居るが之に付大阪よりの情報によると當の田代は大阪の今澤と協力して五萬石の受渡を為すべく目下金策に奔走して居るが固より大阪側に買入れたる現米の代金は一百萬圓の後場米で買方の受取調達は前述の通り……

差引殘高

(前場)

仁川正米

釜山正米

群山正米

大邱正米

晴

延

大豆

李孝健
仁川米豆取引所仲買人

坂倉仲買店
仁川米豆取引所仲買人

吉金仲買店
仁川米豆取引所仲買人

鳥居仲買店
仁川米豆取引所仲買人

桑野仲買店
仁川府海岸町三丁目

東京期米

大阪期米

兵庫期米

下關期米

各地期米

大阪三品

レール

内田英市商店
仁川山手町

演藝案内

中央館
浪花町 電話三〇一四番
當る七月十九日より特別大提供
○滑稽　チャーリーの遊樂
○新派　星の曉
○大活劇　獅子の群
○新派悲劇　櫻の宮仇討

喜樂館

京龍館

黃金館

大正館

京日案内

店員　採用　ほね　古本　恩給　中古　株券　採用　被雇　貸家　株券　女中入用

夜明前【93】

室津鯨太郎
守田かずを畫

解けゆく心 (六)

『さう願へますれば、失禮ですが此金も、其費用として貴方にお納めを願つて置きたいものです』と俊六郎はまた卓子の上の金の包を見て言つた。

『いえ、之は只今お願ひいたしましたやうに、貴方の名義で職工達に分けたいと存じます。さうしますれば彼等の心持ちが餘程違つて參ります』

『さうでせうか、それでは貴方のよろしいやうに』

『あゝ、斯うしては如何でせう、貴方が先日男爵におなりなされた、其の祝賀の爲めといふやうな意味にしては』

『何うでもよろしい』

『さうして總てを其の名義にしまして、讓歩を願はれまするると、大體名目が美しうございます、祝賀の爲め授爵披露の爲めとしますれば勞働者の間も餘程違つて參ります、でないと、聞を習へば、叶頭になつて斯ういふ場合に、實業家が授爵されるといふ事は、貴方であるにしても誰であるにしても、餘程時代錯誤ですからな、ねえさうでせう、平等主義、平民主義の思想が人々の頭に漲らうとして居る際に、貴族が出來たり男爵が増へたりするのは餘程愚者へのものでせう、私に其をして遠慮なく言はしなれば、向島造船所長の辯非さんが、勞働爭議を他所にして爵を授しに朝鮮まで行かれるのも、貴方が男爵になられるのも、餘り相違がないやうに思はれてなりませんですから——』

『之は何うも猛烈ですな』と俊六郎は少し不機嫌な顔をして來たが、黙して居る龍男はそんな事に頓着なく言つた。

『ですから、其の喜びをプロレタリアと共に樂しむ、といふ事が餘程彼等の頭に親しみを與へます、私は其の呼吸で常に居つてお貰ひしたいので、授爵のお喜びを貴族を集めてなさるも宜しいとして、勞働者をも集めて喜ぶならば、勞働者側に取つては、尠くとも己達の仲間から男爵が出來たのだと、供に樂しみ共に喜ぶといふ風になりますから、僻みも嫉みもなくなります、之を頂戴しまして彼等に分配いたした所が、一人當り何程にもなりません、然し彼等は其の心持ちが違つて參ります、彼等とて決して多くを望むものではありません、實際多くを望むに於ては際限がありません、たゞ彼等の間に快よき諒解さへあれば、彼等は喜んで働きます、若し此の金を單に私一人が頂戴したとしますれば、彼等の感情は依然として悪化して行くばかりで、私は彼等を賣るやうな事になります』

『成る程好く解りました』と俊六郎は大きく腹の中から絞り出すやうに言つて、不圖思ひ出したやうに時計を出して見ながら言つた。

『時に何うでせう、もう殆ど五時ですがお差支がありませんでしたら、其の積りでお夕飯でも差上て、ゆる〳〵とお話も承はりたいのですが』

『いや、さういふ事は私としましては御辭退致したいのでございます』

『まあ然し、それに翠の事についても今少し御相談致したい事がありますから、可いでせう、お手間は取らせませんから』

翠といふ言葉に彼は不圖俊六郎の顔を見たが、直また思ひ直したやうに言つた。

『折角ですが、此際私と貴方とがさういふ所へ出入しますのも、世間の疑惑の種となりますでせうし、實をいふと私、さういふ所へ參ります事を餘り好みませんですから、御厚意は有難く存じますけれど』と輕く頭を下げて笑つた。俊六郎も其言葉と樣子とで、此上強て言つても恐ても駄目と思つたらしいが、それでもまだ、

『さうですか、では無理にも何ですね、然し私もまだ伺ひたい事があるんですがな』と言つて見た。

『何れまた伺ひますですが、私も一時も早く一同を喜ばせたいと思ひますから』と言つて龍男は椅子から立上つた。

泌尿科 皮膚科 專門
小山泌科醫院
京城黃金町二丁目停留所前

人參エキス
純參精
京城府黃金町三丁目(交番側)
佐野高麗人參製劑所
電話六七六番振替京城四一三六番

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 『生』 締切七月三十日 尾上柴舟選
俳句 題『扇』 締切八月五日 編輯局選
川柳 題『海水浴』 締切七月二十五日 劍花坊選
賞金 天一圓五十錢、地一圓、人五十錢(各題共)
注意 一題五首(又は五句)各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

短歌 尾上柴舟選

『海』

◇高麗 鏡子(春川)
そよ吹けば金の眞砂を撒きしごと海一面にまぶしき太陽
鬘の影颱の如くにまつ黒く我が乘る舟を追て過ぎにけり

◇三春 文子(京城)
潮しさにたへで我れ來つ刻々に寄るゝ潮に向ひ我れ來つ
潮引きし岩間の水に魚死にてうつる[illegible]の日のするどさよ

◇長野 幸子(新義)
海原の果は知らさり不知火の沖に火もゆる國かおもほわ
五百重波越えてはろ〳〵渡り來し此のつばくらめあはれいとしも

◇北川きぬ枝(群山)
大海と河との境うちつれて遡り舟の上ぎる群かも
押操れつ來りしものを海の瀬のなど冷きや

◇丘 吉 二(京城)
大海の底にひそみて何かして生をたのしむ貝のあるべし
夕海の靜けさに似て動かざる牧場の草に伸ぶる牛かな

◇ぬ よ み(仁川)
海近く住めればかし海を見に來る世の人を羨なつかしむ
たらちねの母に甘ゆる心もて巻き日海に抱かれしかな

御時計 安心堂
値段表進呈 京城本町四ノ二四
アンチモニー製品

森內科小兒科病院
醫學士 森定吉
京城明治町二ノ七五 (電二三六三)

川柳 井上劍花坊選

獨身者

◯ 京城 野蕃人
卒業をすると獨身主義をやめ
獨者合點の行かぬ物を買ひ
◯ 京城 昌利
寒い晩炬燵が俺を待つてゐる
◯ 京城 梅の轄
眼を開いて夢を見てゐる獨者
◯ 鳥致院 吹竹
來る嫁に來る嫁に皆逃げられて
罐詰が隨分貯まる獨者
◯ 市內 桃花
一人の口へ食ふのがやつとなり
◯ 龍山 長すね彦
嫁ほどはむづかしくない獨者
◯ 馬山 澄子
獨者酒屋へ三里ひた走り
◯ 會寧 巴字選
カレンダー去年の儘の獨身者
◯ 林町 香氣朗
有るだけの着物を掛ける獨者
◯ 春川 春山
敷きづめの寢床にはいる寒い事
◯ 會寧 五國城
大方は家に居らない一人者
◯ 麗水 死野路
朝飯をぬいて寢てゐるひとり者
客が來て萬年床を隅によせ

俳句 本社編輯局選

佳作『蚊帳』

◯ 群山 六甲
打通し三間續の蚊帳かな
◯ 全南 湖山
眼覺め子が泣く〳〵落る蚊帳哉
妻のつる蚊帳身に溺れて現なる
◯ 京城 卿生
蚊帳吊りて貰子瓜を食ひにけり
◯ 仁川 鶯卿
蝸蝓やミルク吸ふ音今は靜か
◯ 鎭川 思濤
綻びをくゝれる蚊帳や宿直開
◯ 群山 亞女
蚊帳垂れて宿借二階や朝寢人
蚊蝸に見る雲の去來や病む久し
◯ 龍山 剛三
一隅は垂れし蚊帳や母袋張る
◯ 永登浦 卍
遠雷や蚊帳に流れて草の風
寢惜むや蚊帳に溫泉宿 月天

人(賞五十錢) 京城南米倉町 甲田織香
蚊帳の中土俵入する茶目ヶ關

地(賞一圓) 南川 芳子
にじり入る白闇に紅のうねり晃

天(賞一圓五十錢) 龍山元町 中野一窓庵
蚊帳の月裸一貫の男かな

▲南川芳子氏へ急告 住所姓名詳細至急お知らせ下さい

竹城立机句集抄 其四

京都 花本聽秋宗匠選

花に月不足はかろき胸かな 松月
蕨も知らぬ梅ある山路かな 薮水
鶯や朝寐の我を呼び起す 曾山
棕櫚の葉を辷る夕日や寒雀 霞門
舟中に英語唄ふや春の風 鮮淵
鯛よりも豆腐を好む頭巾哉 傳美
簷風や窓をへだてゝ日本海 芳郎
雲の峰豆人寸馬行く曠野 九峰
朧夜や小女郎闇に何思ふ 涼浦
仰いでも俯しても涼し水と月 傳美
アーメンの門ぞ知らず裘念佛 笑谷
春風や鷄林八道草包ふ 部波
九頭巾浮世の塵となりに幾 拜山
花に來て人に醉ひたる柳哉 梅鳴
鶴の蹈舞る當瑞や松の花 一知
神棚に並の灯しや長火鉢 蝶朗
美しき君子の慾や菊合せ 杉浦

人 愛知
琵琶の音や百二都城の秋の風 夢

地 若狹 浪居
靜蔵神に入るや此花此月夜

天 愛知 得山
天下今趣に辭ひし浮世かな

竹城子に立机を許して 聽砧
登るほど險しくなるぞ花の山

新刊紹介

最近米國の眞相 (後藤武男氏著) 世界大戰後日本の國際的地位の躍進につれ吾人が研究しなければならないのは日本に對峙する太平洋の對岸に頑はつて雄飛しつゝある國である本書は著者が二回の渡米に於て得たる事實を修飾することなく平凡に羅列した事實の鳥瞰圖であるから米國に對し興味を有する人士は是非一讀の要がある(二圓八十錢東京芝區三田一三田書房)

▲飛行少年(冒險探偵號) 御馴染の小川未明氏宮崎一雨氏其他の諸先生の少年小說童話を始め一流諧家の教訓漫畫等で趣味に富んでゐる(三十五錢東京京橋區櫻橋側日本飛行研究會)

▲無我の愛(七月)四十錢東京府下中野町字□野無我愛運動社 ▲日本之關門(七月)四十錢下關市東南部町其社 ▲社友(更始一新七月號)京城府龍山鐵道構內社友會 ▲朝鮮評論(七月)三十錢東京神田區錦町一其社 ▲健(七月)五十錢東京神田區小川町中宣出版社 ▲安東經濟時報(六月)五十錢滿洲安東縣安東商業會議所 ▲外交時報(七月)四十錢東京麴町區下二番町其社 ▲朝鮮土木協會會報(七月)二十五錢京城府旭町其協會 ▲鐵道時報(毎土曜發行)十錢東京京橋區采女町其局 ▲貝加爾新聞(週刊)二十五錢滿洲里其社 ▲朝鮮青年(七月)京城府太平通一基督教青年會 ▲歌舞(七月)五十錢東京淺草區今戶町其社 ▲中央法律新報(七月十五日)二十錢東京麴町區一其社 ▲電氣知報(七月十一日)月三回一部十錢大阪北區若松町電氣社 ▲肥料研究界七月十錢東京小石川區原町其社 ▲禁酒之日本(七月)十錢東京神田區表猿樂町日本國民禁酒同盟本部 ▲東亞經濟時報(七月)京城明治町其社 ▲評論旬刊新聞フースヒー(七月)月三回一部十錢東京芝區三田松坂町其社

百圓進呈
淋病藥主藥は治驗濟さし指導藥主藥は醫藥學上最有效さ確定し
歐米醫科大學
帝國醫科大學
病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
圓あらゆる治療をなすも効なき患者は一度試験あれ

りん病 ばい毒
請合藥

朝鮮專賣所
京城南大門外 長電話二五六七番 振替京城四六七番
同 鍾路十字街
同 黃金町電車通
龍山練兵町電車通 電話一六三九番
永登浦本町 光州本町 木浦榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二丁目 忠南太田面 全州高砂町八八 釜山辨天町二 元山本町三 仁川宮町二 馬山都町一 羅南生駒町 新義州常盤町五 群山東榮町 平壤郵便局前 大邱驛前停車場通 晋州大安洞 甘浦港 慶南統營面

下痢、腹痛
腸胃カタル
吐瀉を速に治す

健胃固腸丸

常に服用せば消化を能し、專ら腸胃を强健にし流行病惡疫に罹る憂なし
家庭にも旅行にも必ず御用意
藥價 廿錢 卅錢 五拾錢 壹圓 貳圓
本舖 大阪 東京 谷回春堂
各地藥店に販賣す 商標に御注意
◎小兒には專門の小兒固腸丸あり

化粧料の順序
カテイ石鹸
クラブ洗粉
クラブゼリー
クラブタルカン
眉目清秀

齒に有效
口に爽快
科學的に純良な
クラブ齒磨

大好評の押出しチューヴ入
クラブ煉齒磨

クラブ齒磨のやうな理想の優良齒磨が日本で出來たのは日本の工業界の一大勝利であります。

萬里

內外に溢るゝ販路と千尋に深き御愛用は花王が有つ優れた三大特質の唯一にして無二の證據!!
純質! 偉効!! 廉價!!!

品質本位
花王石鹸

選ばれて
帝國陸海軍 帝國大學醫學部 慶應大學醫學部 鐵道省 赤十字病院 慈惠病院 各府縣立病院 御用

花王石鹸製造元 東京馬喰町 長瀨商會
花王石鹸關西代理店 大阪安土町 大崎組